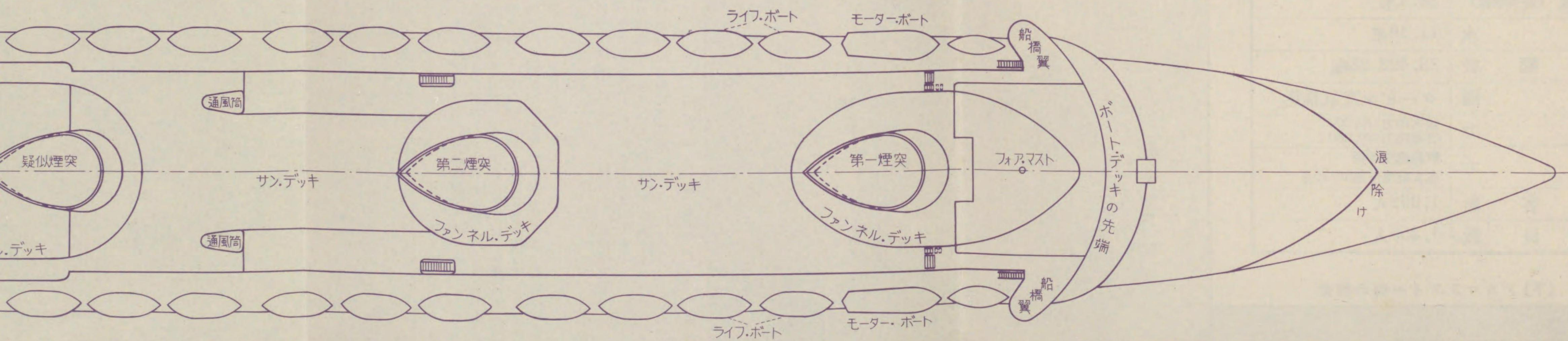
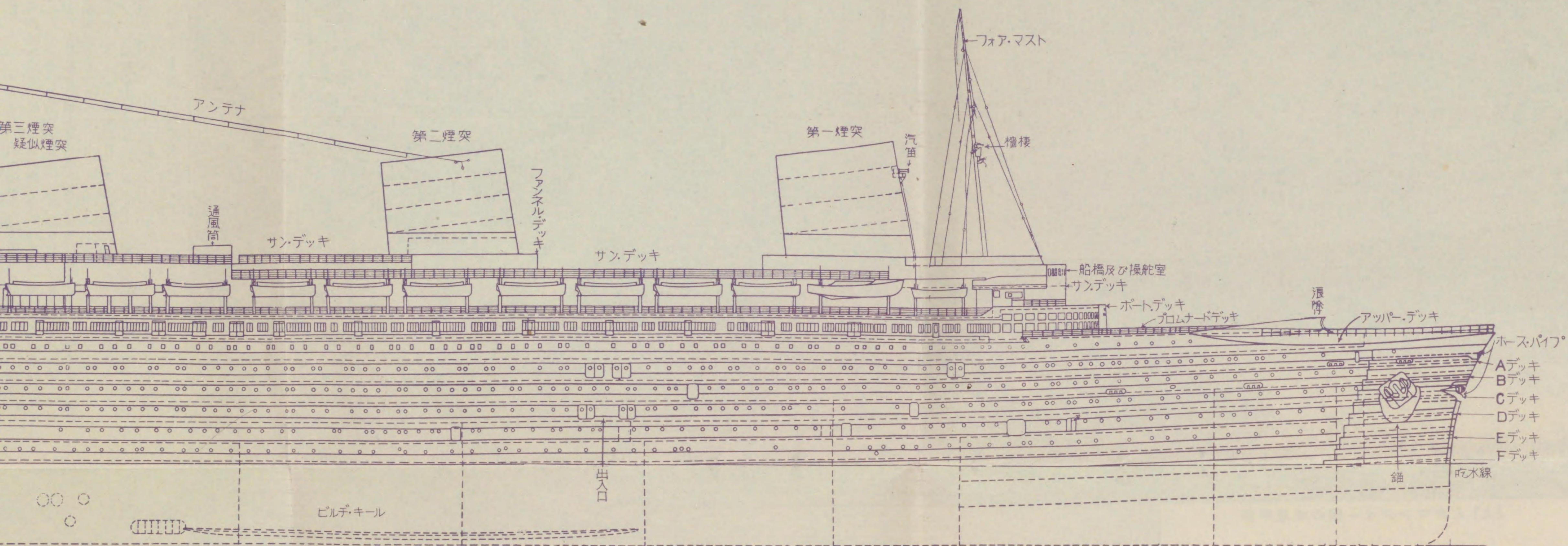
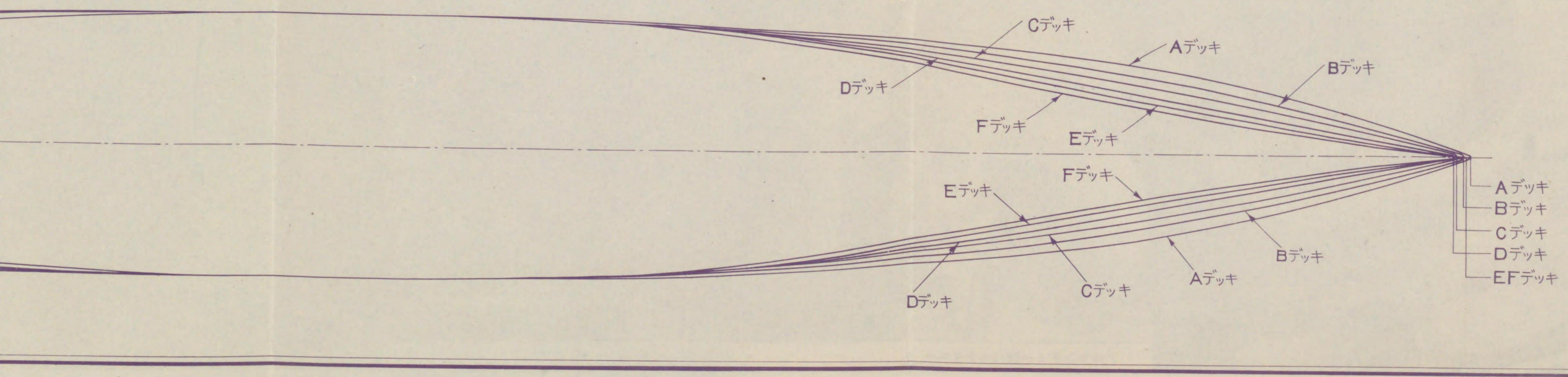
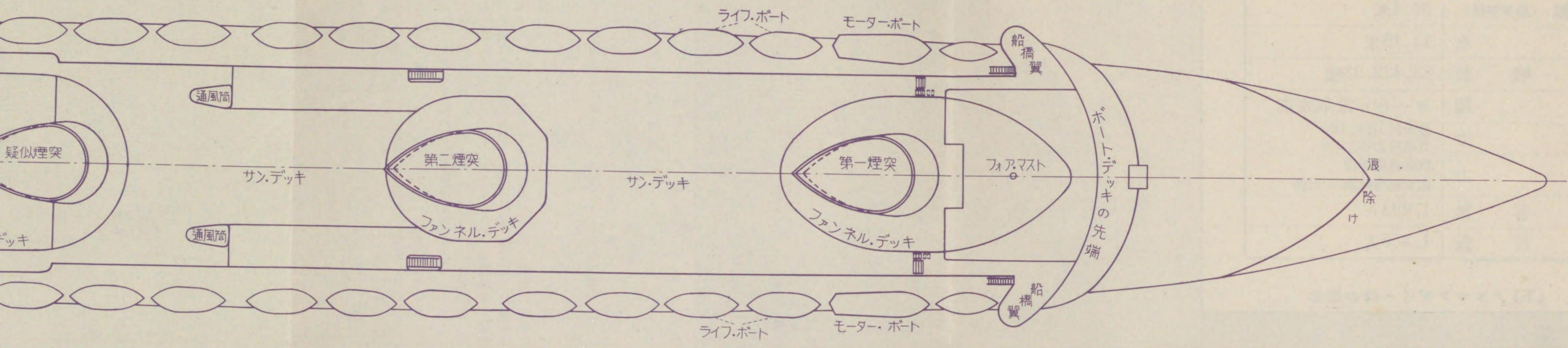
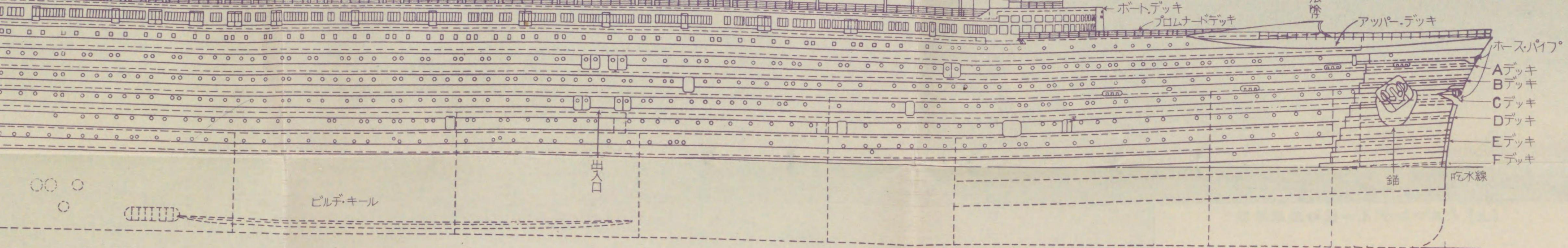
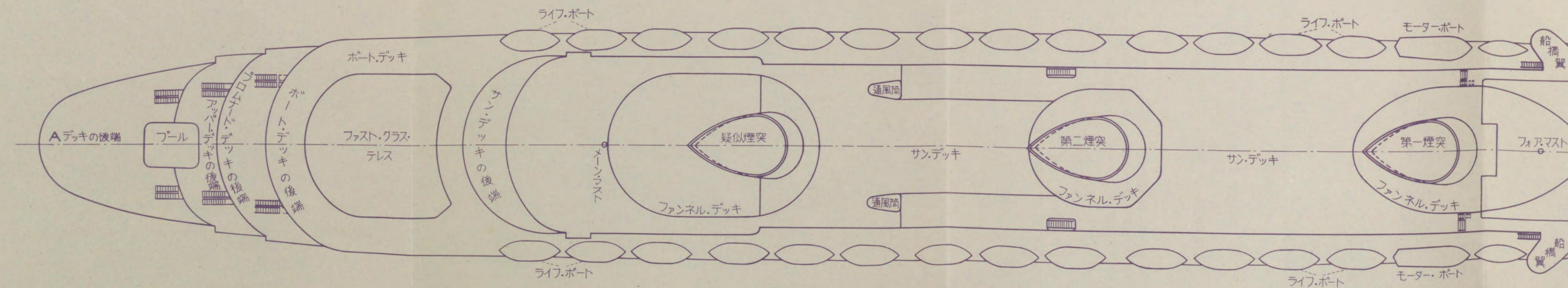
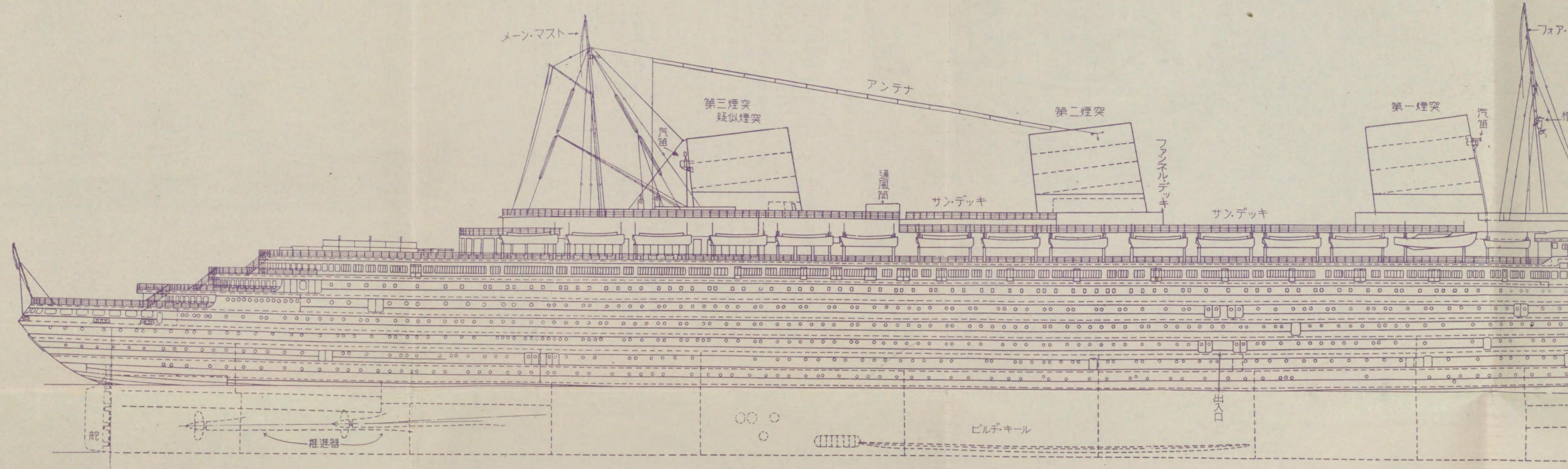
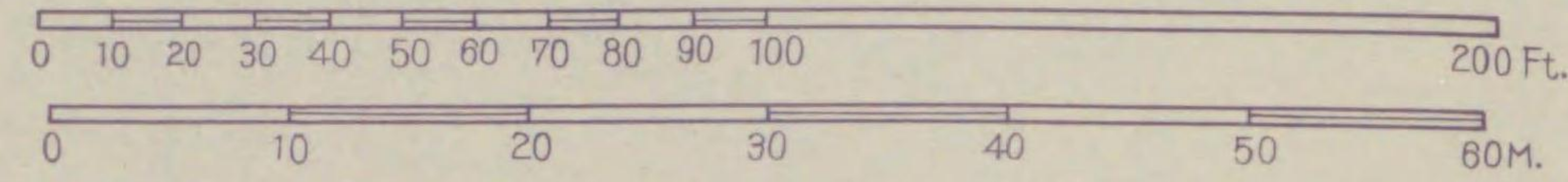


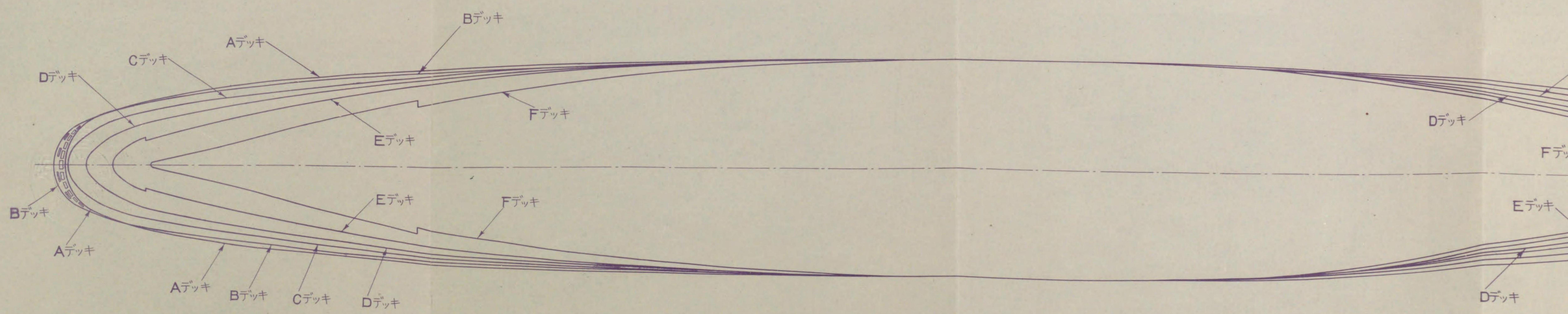
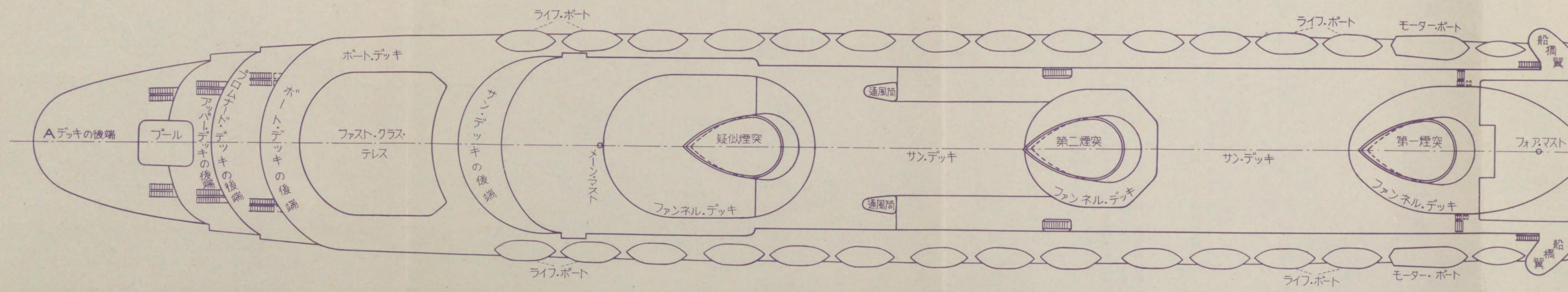
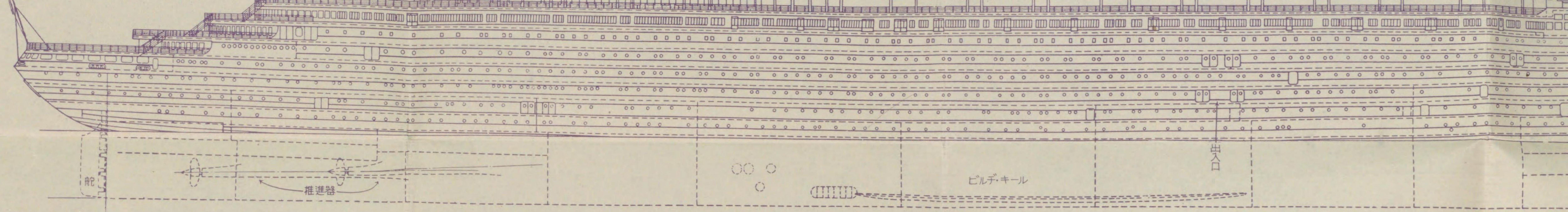
ノルマンディー一號模型設計圖

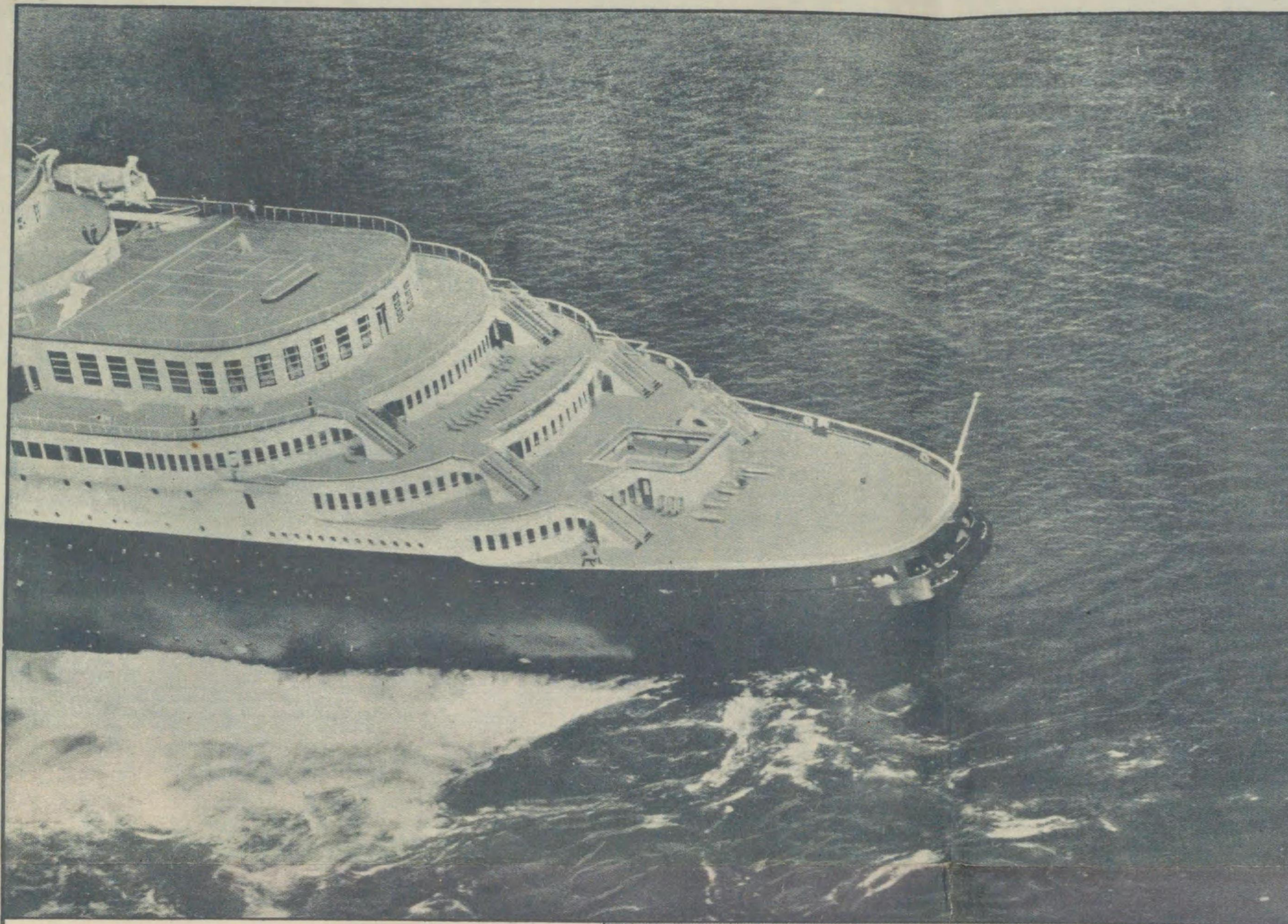




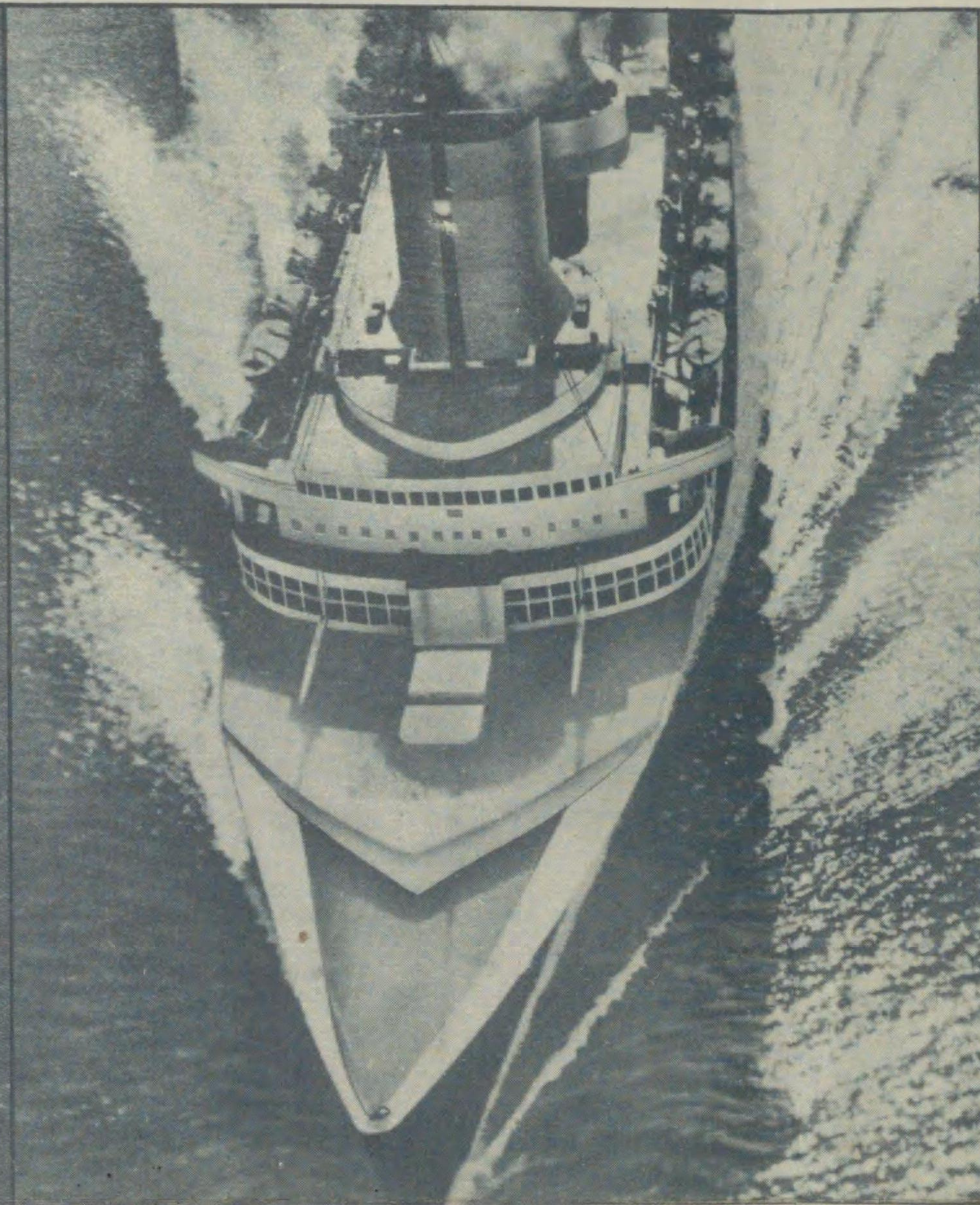
超巨象船ノルマンディー一號模型設計圖







【上】ノルマンディー號の船尾甲板

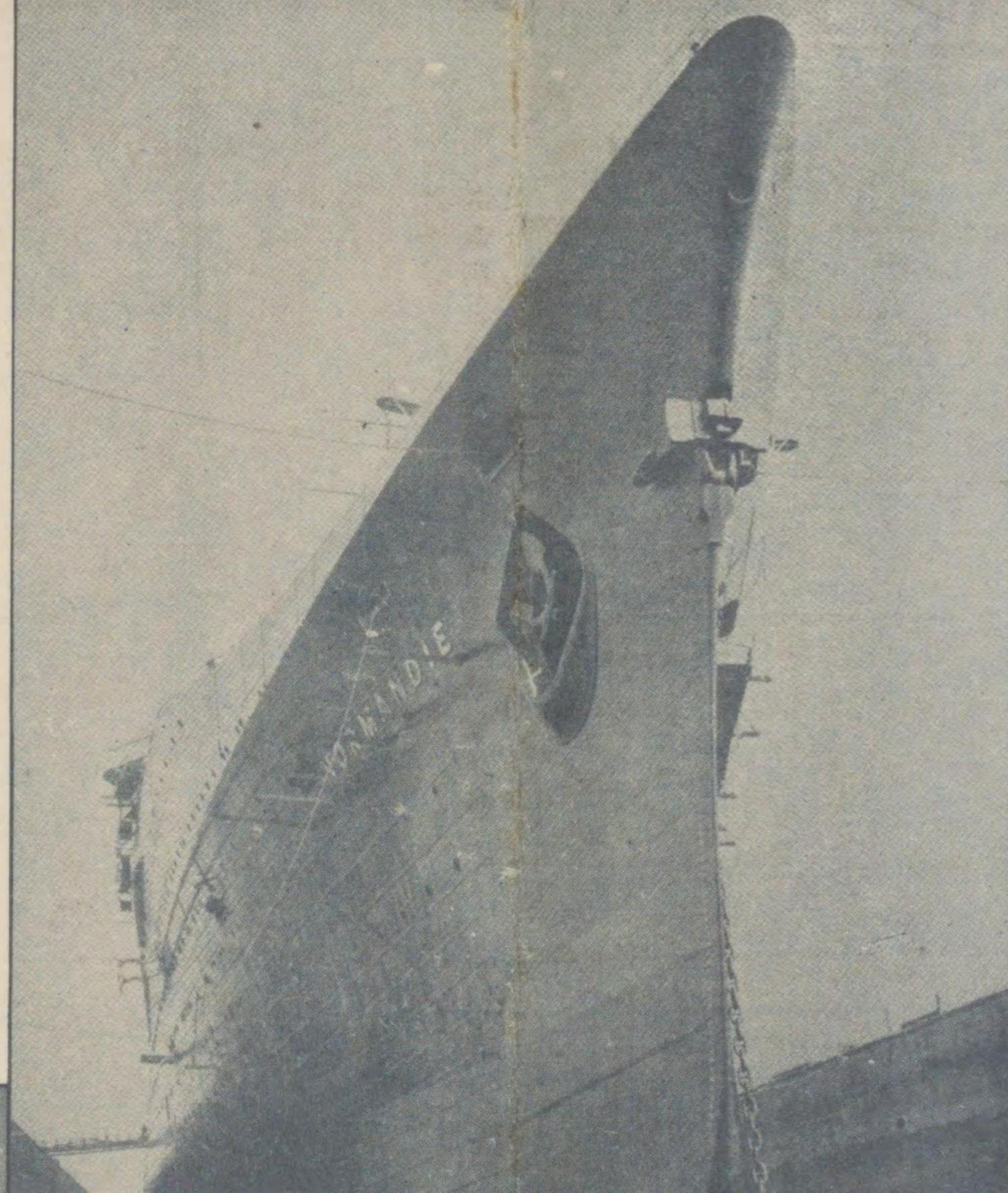


【左】ノルマンディー號の船首甲板

抗を減じ、船首はブルバス・パウ、船體前甲板は海龜の背型の流線形で浪除けとなり、後部は階段式流線形、遊歩甲板の硝子は普通の硝子の二倍もの強靱を有ししかも一旦壊れたが最後、粉末状となり、人を傷けないセルキュリット硝子。無電は二ヶ所にあつて船舶用は船橋に、乗客用は後部に備へてある。煙突は三番目のが擬装で通風装置になつてゐる。
本船は水管式ボイラー二九個で攝氏三六〇度壓力二八キロの蒸氣を作り主タービンを動かし、一六萬軸馬力の交流電氣を起して四個の推進器に働かず、所謂ターボ電動を採用してゐる。メリー號はギヤード・タービンであるが、それは騒

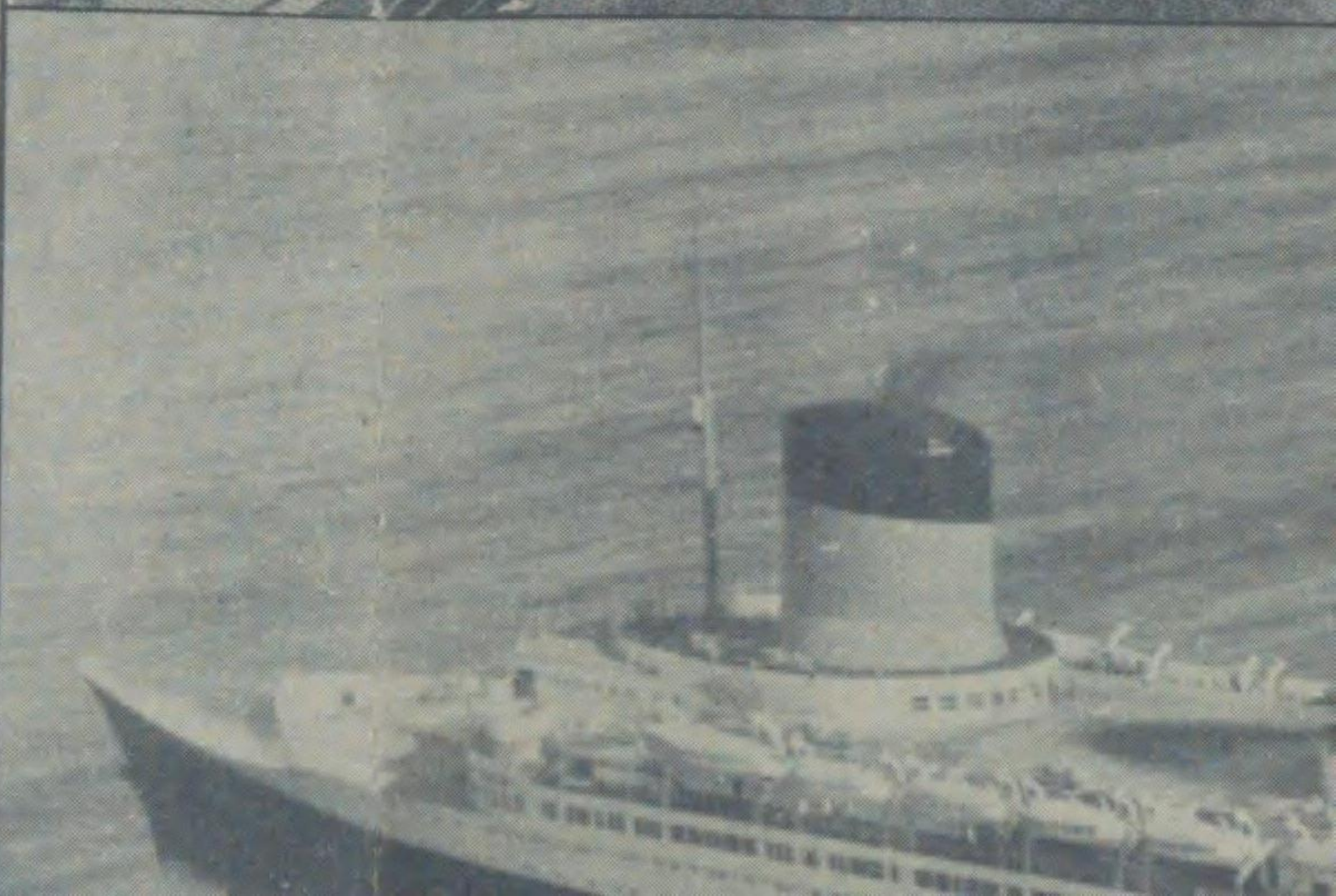
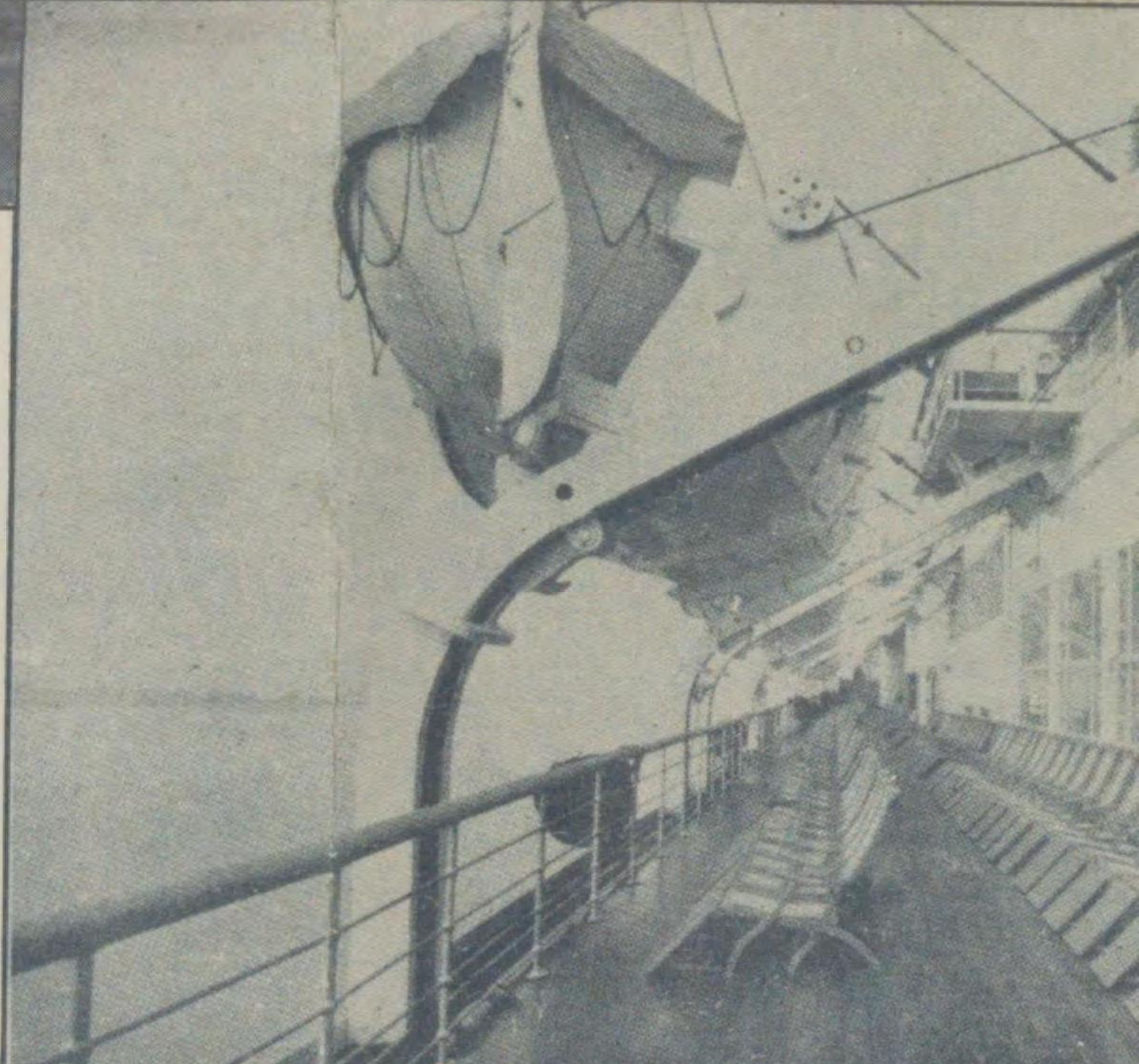
要 目 表	
國籍並に 所有會社	フランスコンパニー・ジェネラル・トランスアトランチック
進水	1932年10月29日
大西洋横斷 樹立記録	1935年6月 東行 ニューヨーク・プリマス間
長さ	313.75米
幅 (遊歩甲板)	36.4米
吃水	11.16米
總噸數	83,422.93噸
機關	タービン電氣推進
馬力	最大出力170,000 普通出力130,000
速度	航海速度29節 處女航海記録30.31節
乗客數	1,992人
乗員數	1,355人

【下】ノルマンディー號の煙突



【右】ノルマンディー號のボート・デッキ
*音・震動の點で到底ノルマンディー號の電氣推進に及ばない。
本船の救命艇は八八人乗二六隻、四六人乗小型二二隻、四二人乗四隻、三二人乗一ター・ボート二隻、二五人乗ホエール・ボート二隻。船體は耐火隔壁で部に縱斷することを得、各部に燈火設備あり、階段、昇降機は直ちに閉鎖可能に及ばず、絨氈は不燃性のゴムを使用してある。
煙突——上部だけ黒。中部以下は赤。甲板——上面は淡橙。側面——船尾Aデッキより船首アツパー・デッキの下部にかけた線を境界に、それ以上は白で、それ以下吃水線までは黒。吃水線以下は赤。

【左】ノルマンディー號の船



【右下】處女航海のノルマンディー

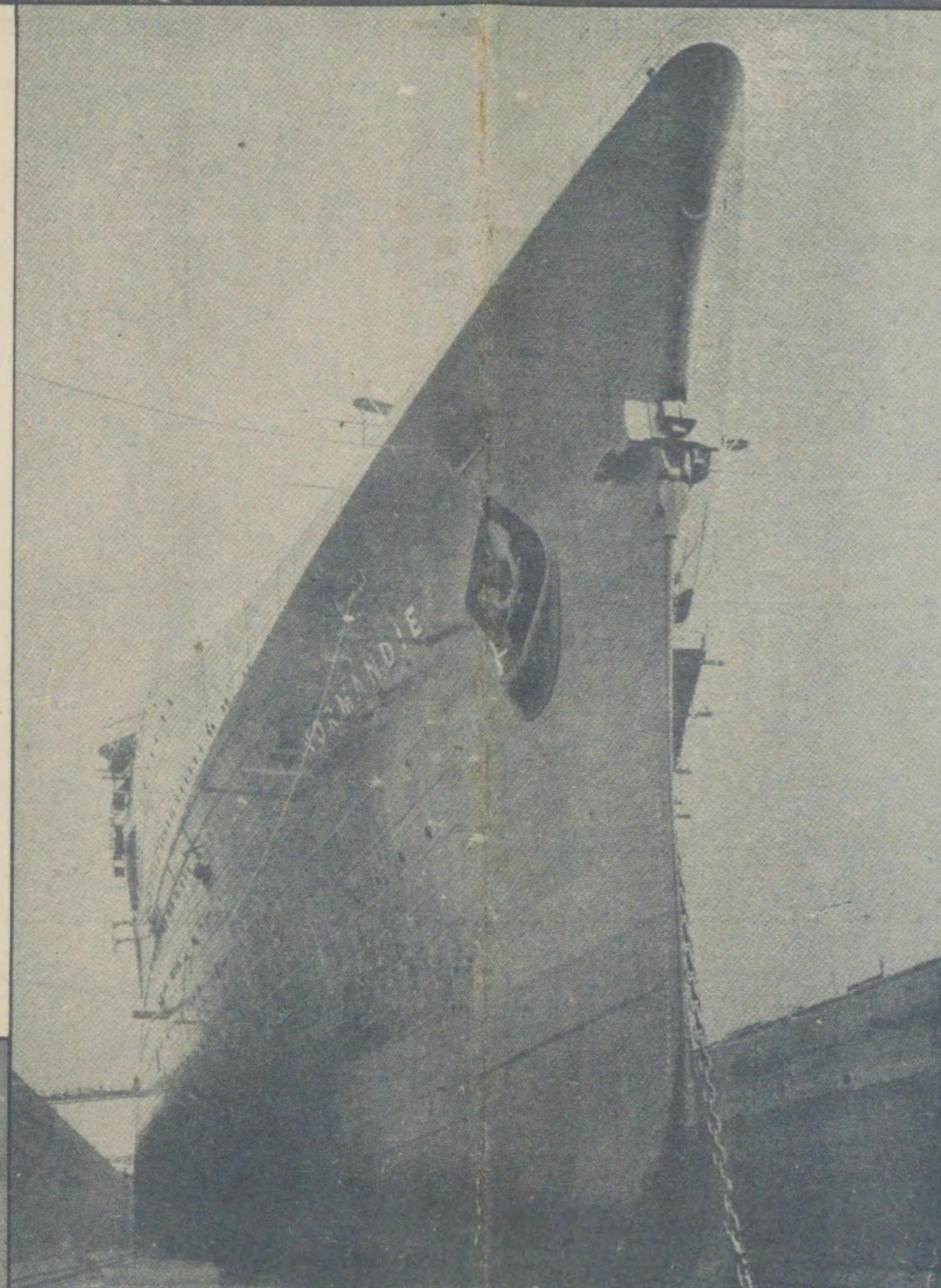
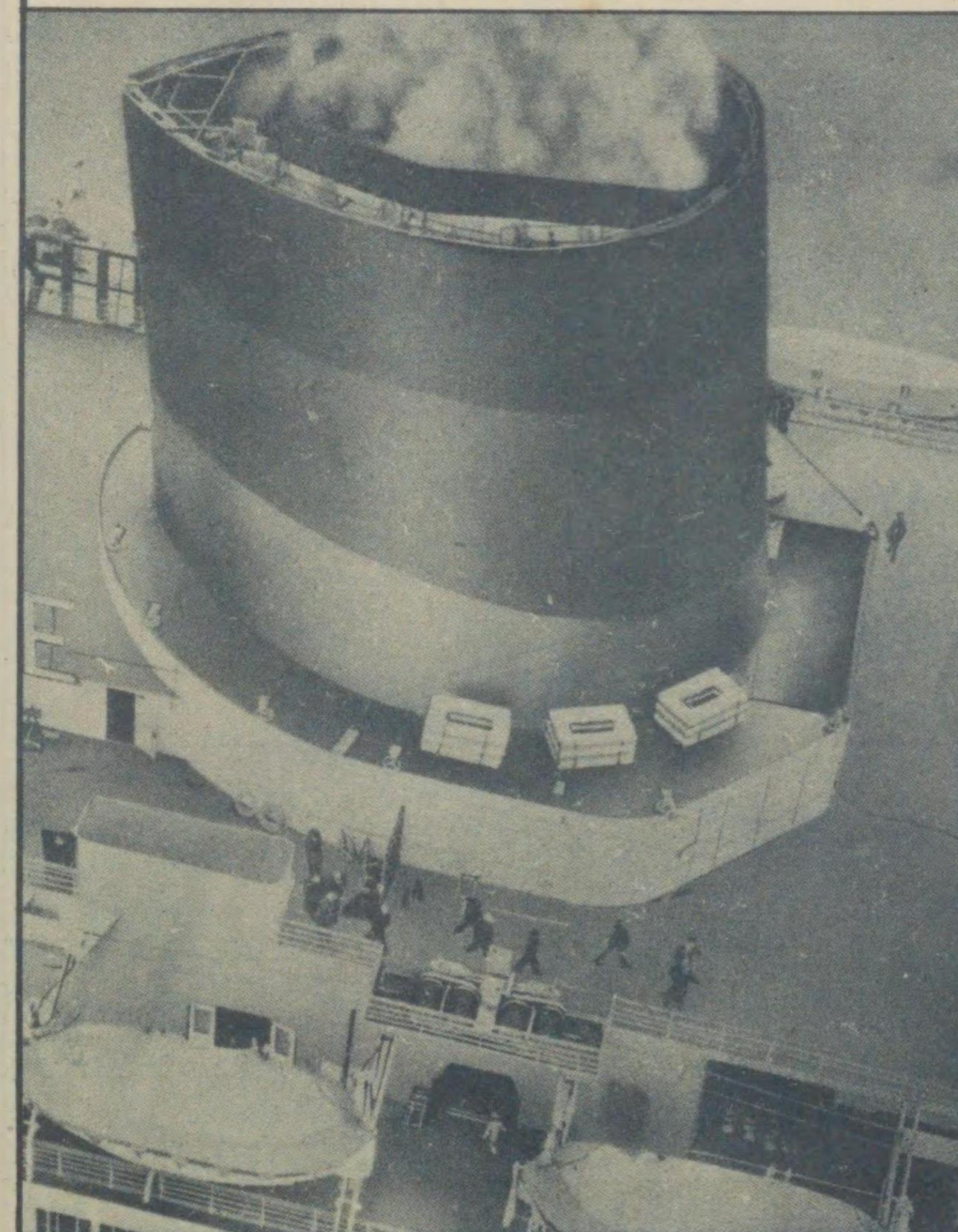
の蒸気を作り主ター
 二倍もの強靱を有し
 キュリット硝子。無
 断器に働かず、所謂タ
 あるが、それは騒
 * 煙突は三番目



【上】ノルマンディー號の船尾甲板

要 目 表	
國籍並に社 所 有 會 社	フランスコンパニー・ジエネ ラル・トランスアトランチック
進 水	1932年10月29日
大西洋横断記録 大樹立	1935年6月 東行 ニューヨーク・プリマス間
長 サ	313.75米
幅 (遊歩甲板)	36.4米
吃 水	11.16米
總 噸 數	83,422.93噸
機 關	タービン電氣推進
馬 力	最大出力170,000 普通出力130,000
速 力	航海速度29節 處女航海記録30.31節
乗 客 數	1,992人
乗 員 數	1,355人

【下】ノルマンディー號の煙突

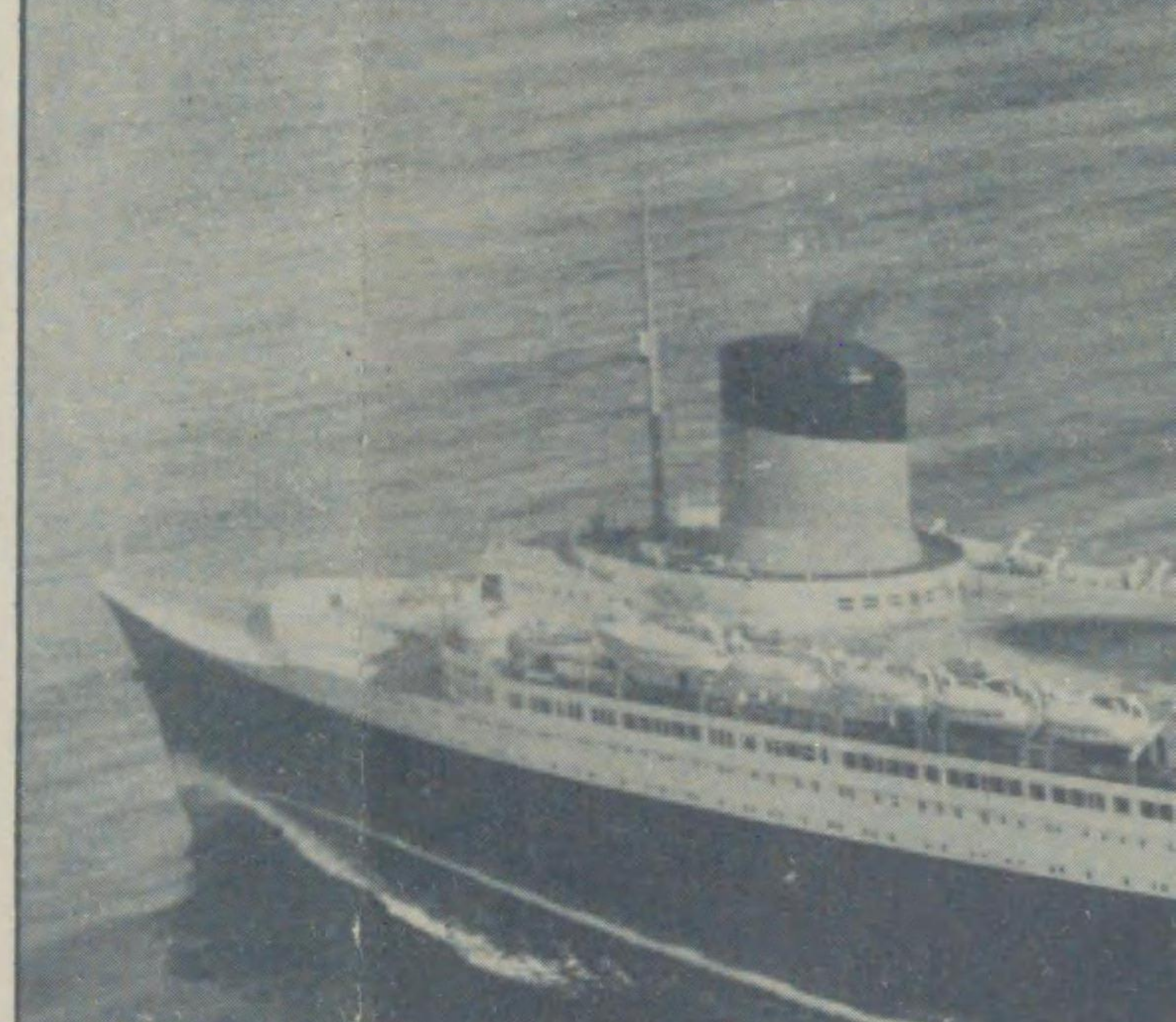
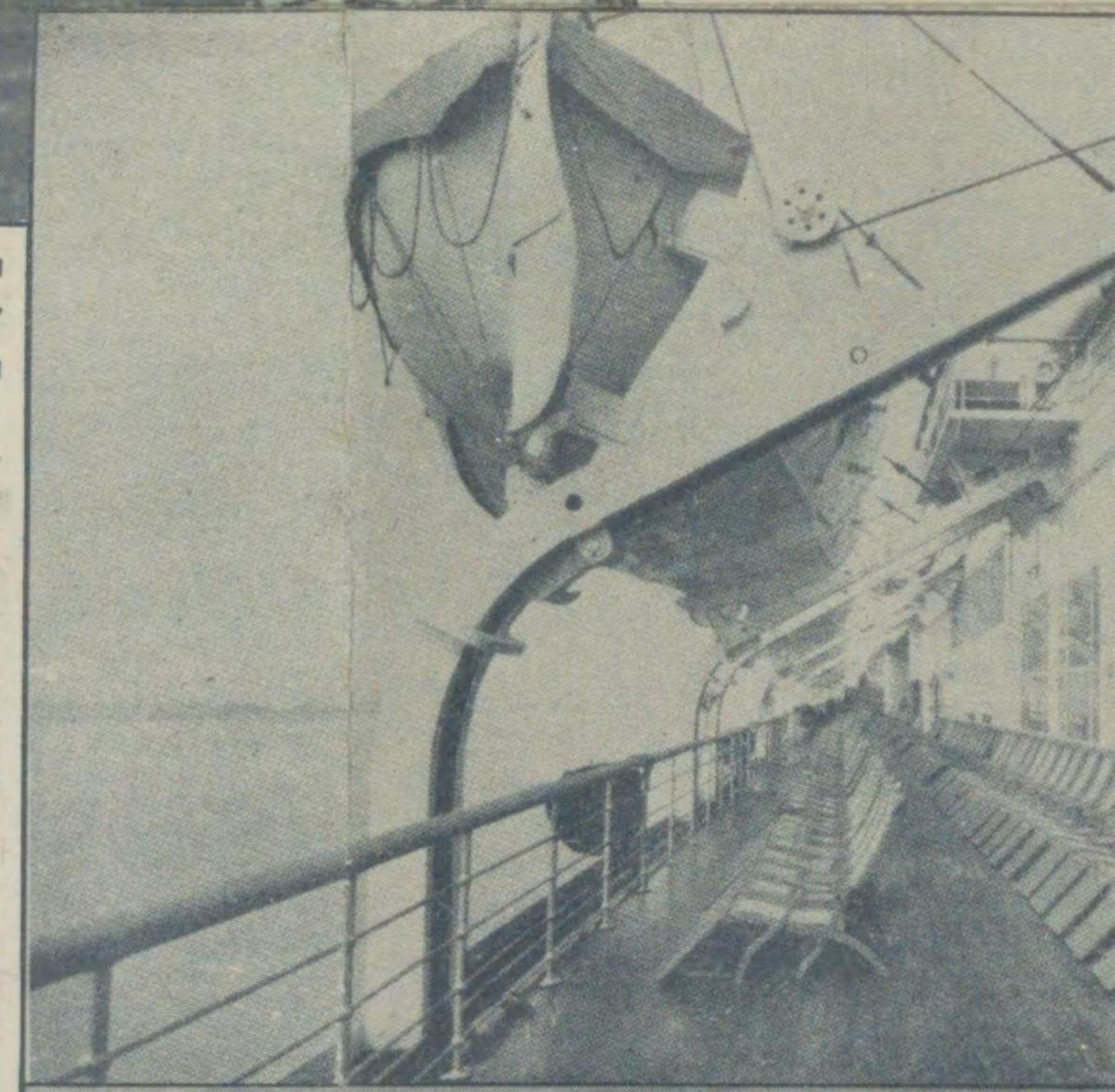


【右】ノルマンディー號のボートデッキ
 * 音・震動の點で到底ノルマンディー號の電氣推進に及ばない。
 本船の救命艇は八八人乗二六隻、四六人乗小型二二隻、四二人乗四隻、三二人
 乗モーター・ボート二隻、二五人乗ホエール・ボート二隻。船體は耐火隔壁で四
 部に縦斷することを得、各部に燈火設備あり、階段、昇降機は直ちに閉鎖可能で
 あり、甲板間も細胞の様に耐火隔壁で防ぎ得る。火災發見器、消火器の數は云ふ
 に及ばず、絨氈は不燃性のゴムを使用してある。

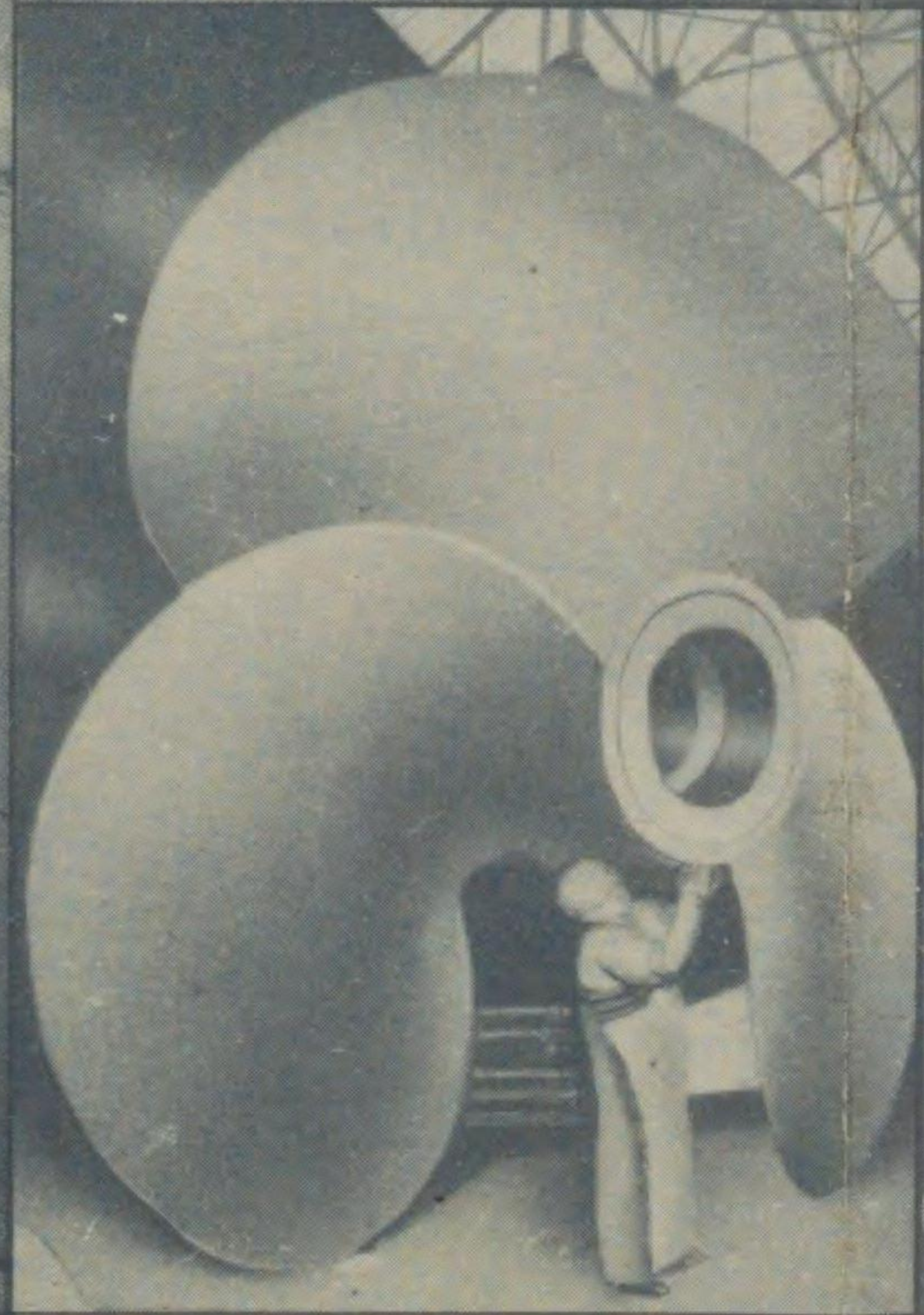
煙突——上部だけ黒。中部以下は赤。 甲板——上面は淡橙。
 側面——船尾Aデッキより船首アツパー・デッキの下部に
 かけた線を境界に、それ以上は白で、それ以下吃
 水線までは黒。吃水線以下は赤。

塗 色

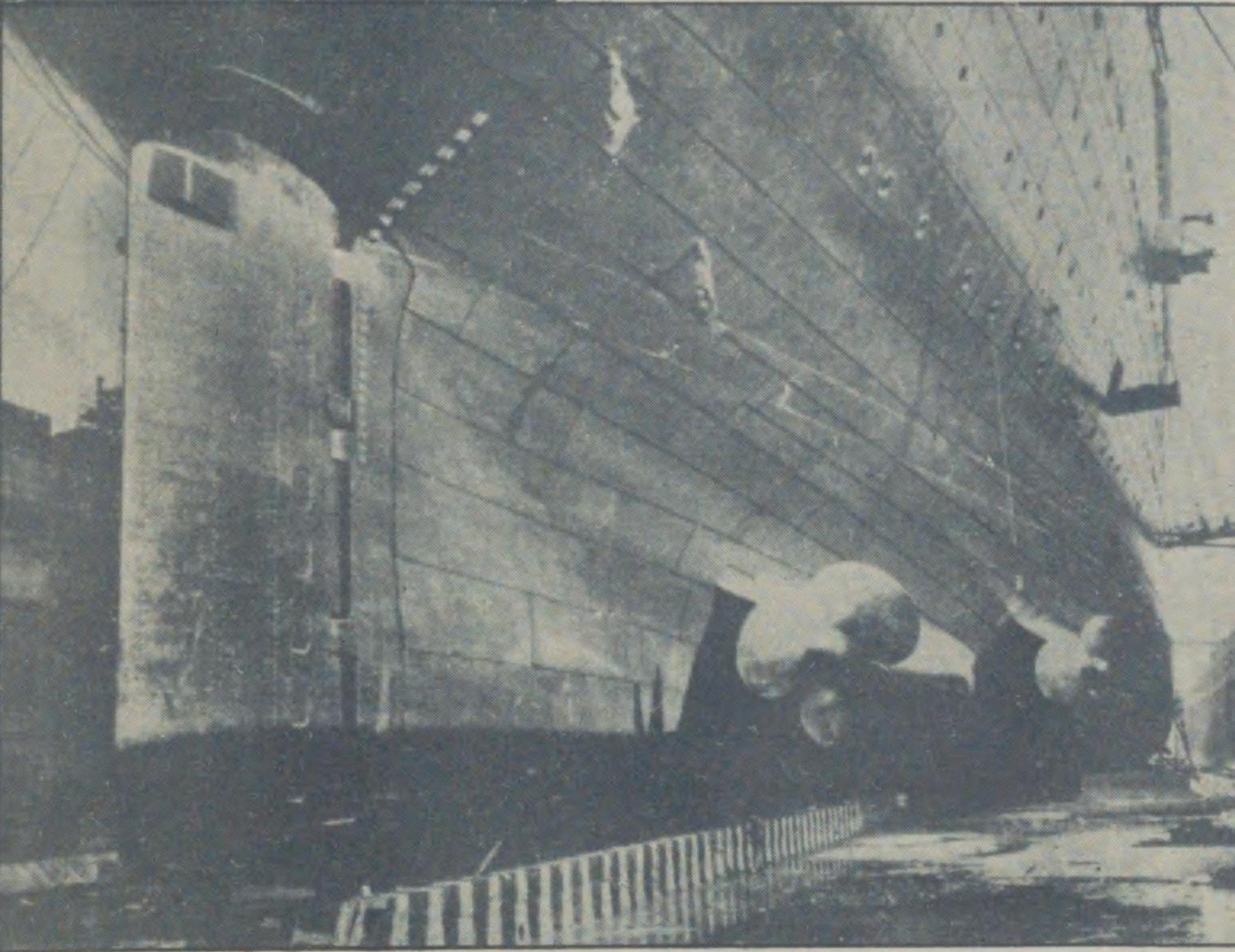
【左】ノルマンディー號の船首



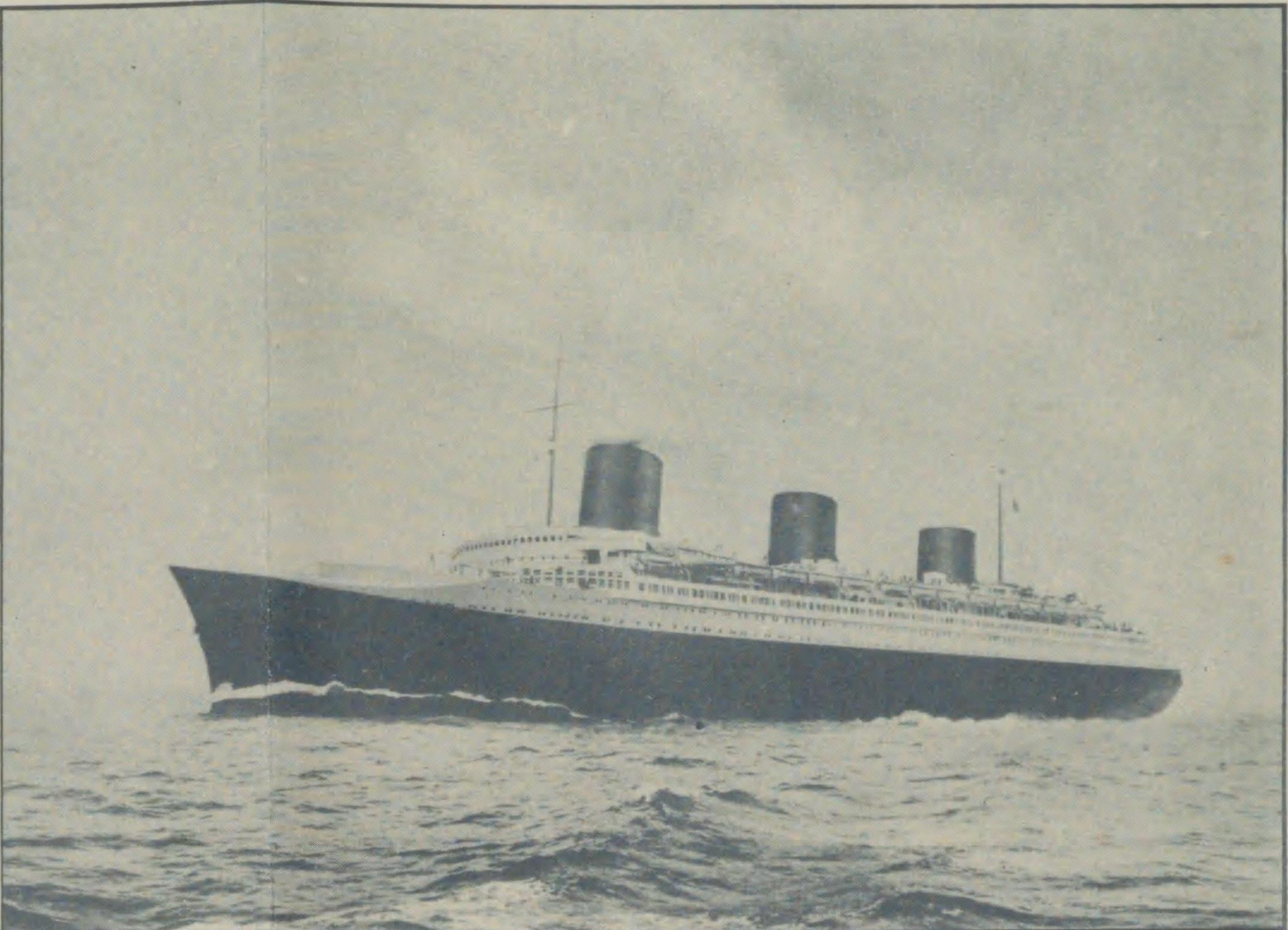
【右下】處女航海のノルマンディー號



ノルマンディー號のスクリュー

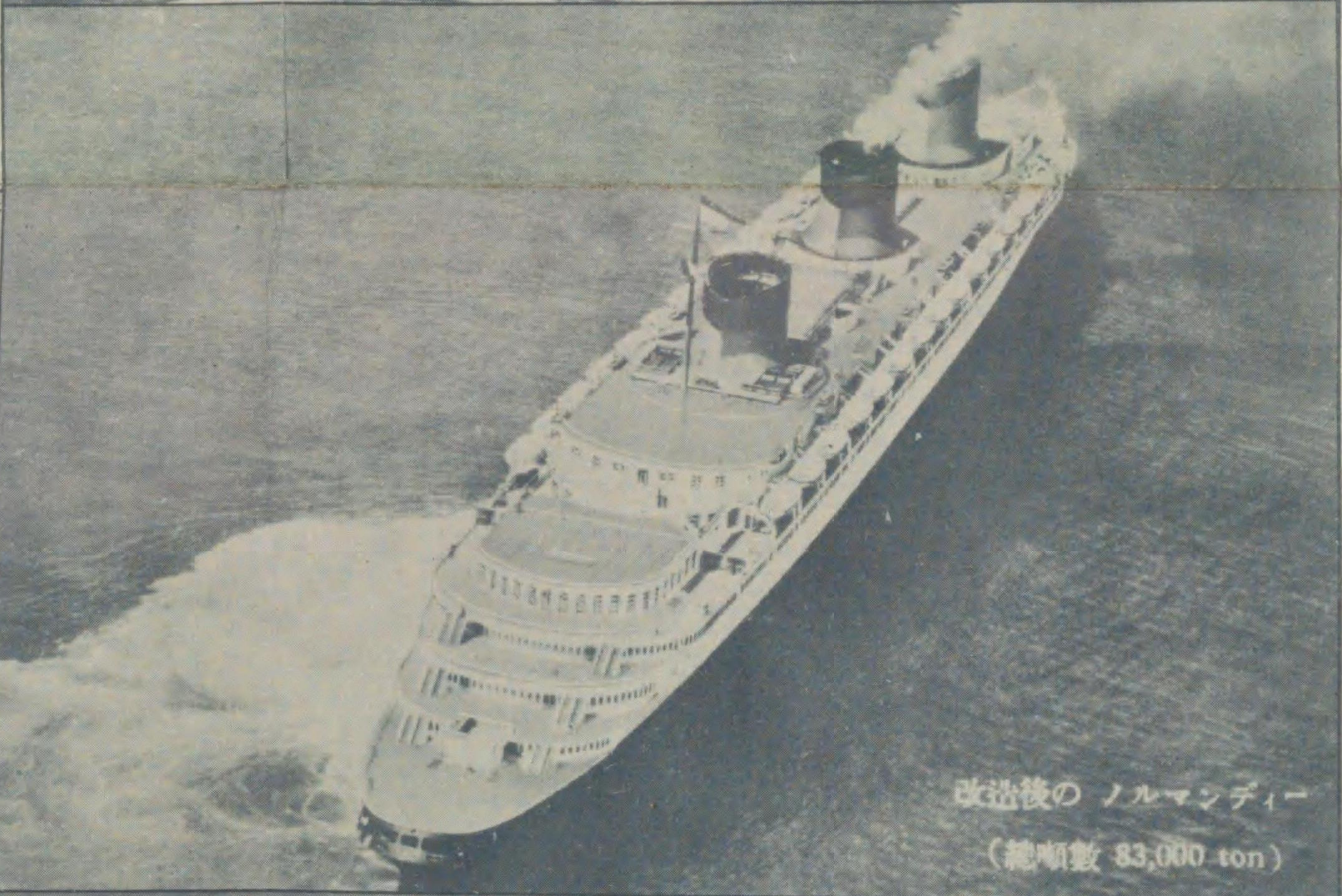


ノルマンディー號の舵



〔右上〕ノルマンディー號の全景

〔右中〕改装後のノルマンディー號



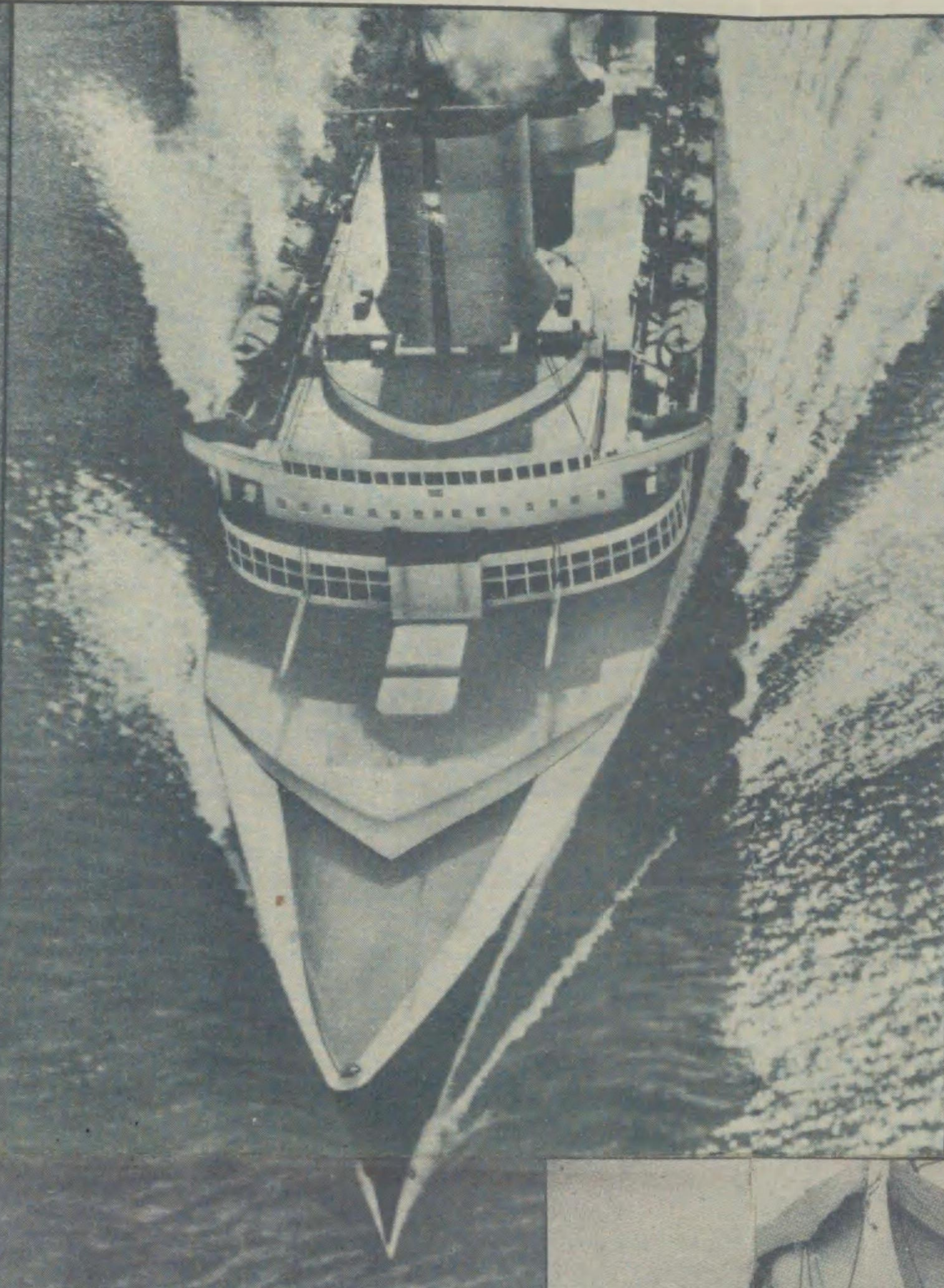
改装後のノルマンディー
(総噸數 83,000 ton)

世界最大最新型の豪華巨象船

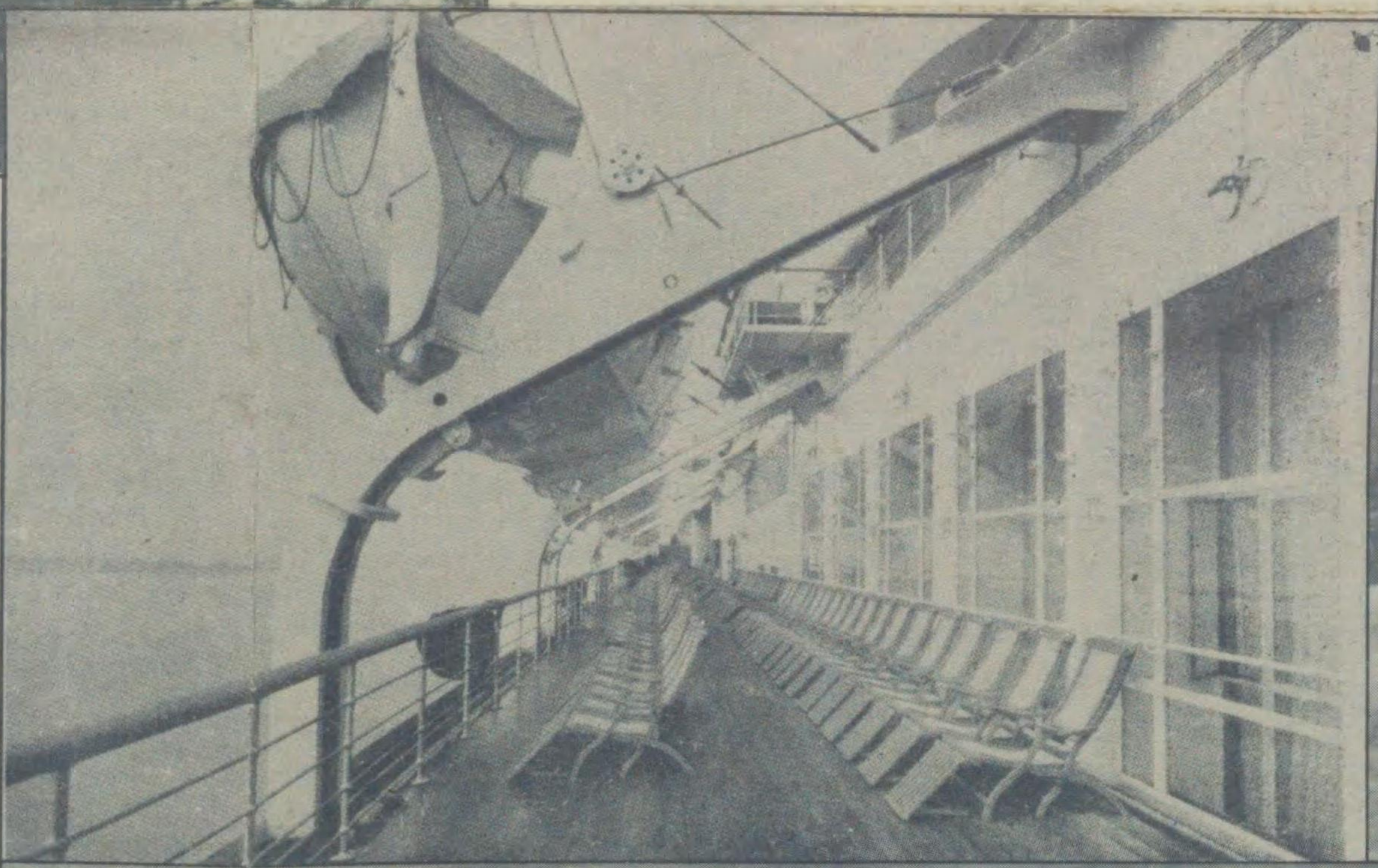
英の「クイン・メリー號」によつて其の記録を破られたとはいへ、その噸數の大、その最新式の流線形において、断然モダン・マンモス・シップの第一位に立つものは佛の「ノルマンディー號」である。メリー號が保守的な英國國民性を象徴するものとすれば、ノルマンディー號は進歩的な佛國民性を具現せるものといつてよい。

ノルマンディー號の船體は改正ユークケツケ型の凹型水線を採用して極力抵抗を減じ、船首はアルバス・パウ、船體前甲板は海龜の背型の流線形で浪除けとなり、後部は階段式流線形、遊歩甲板の硝子は普通の硝子の二倍もの強靱を有ししかも一旦壞れたが最後、粉末状となり、人を傷けないセルキニリツト硝子。無電は二ヶ所にあつて船舶用は船橋に、乗客用は後部に備へてある。煙突は三番目が擬裝で通風装置になつてゐる。

本船は水管式ボイラー二九個で攝氏三六〇度壓力二八キロの蒸氣を作り主タービンを動かす、一六萬軸馬力の交流電氣を起して四個の推進器に働かす、所謂ターボ電動を採用してゐる。メリー號はギヤード・タービンであるが、それは騒



〔左〕ノルマンディー號の船首甲板



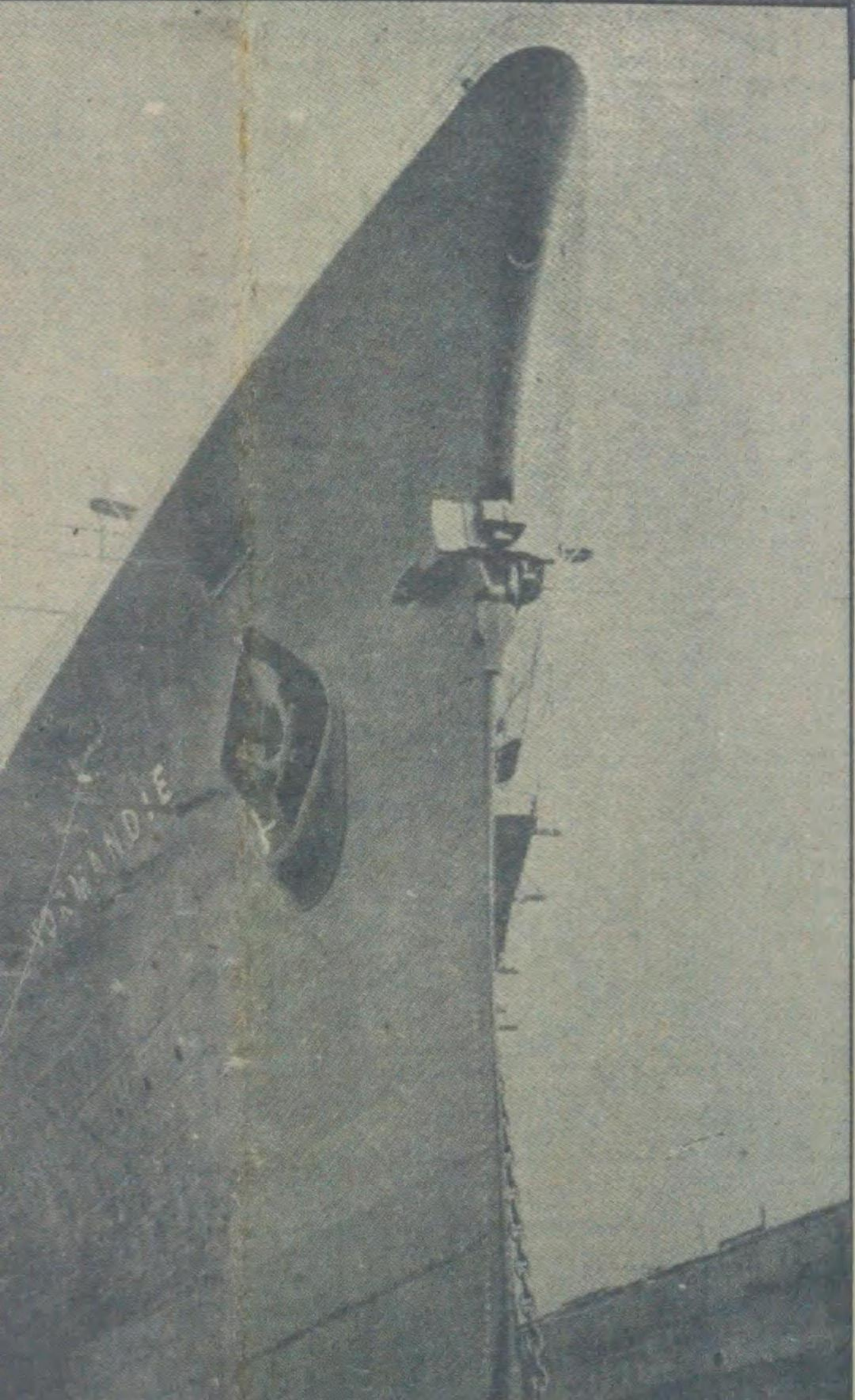
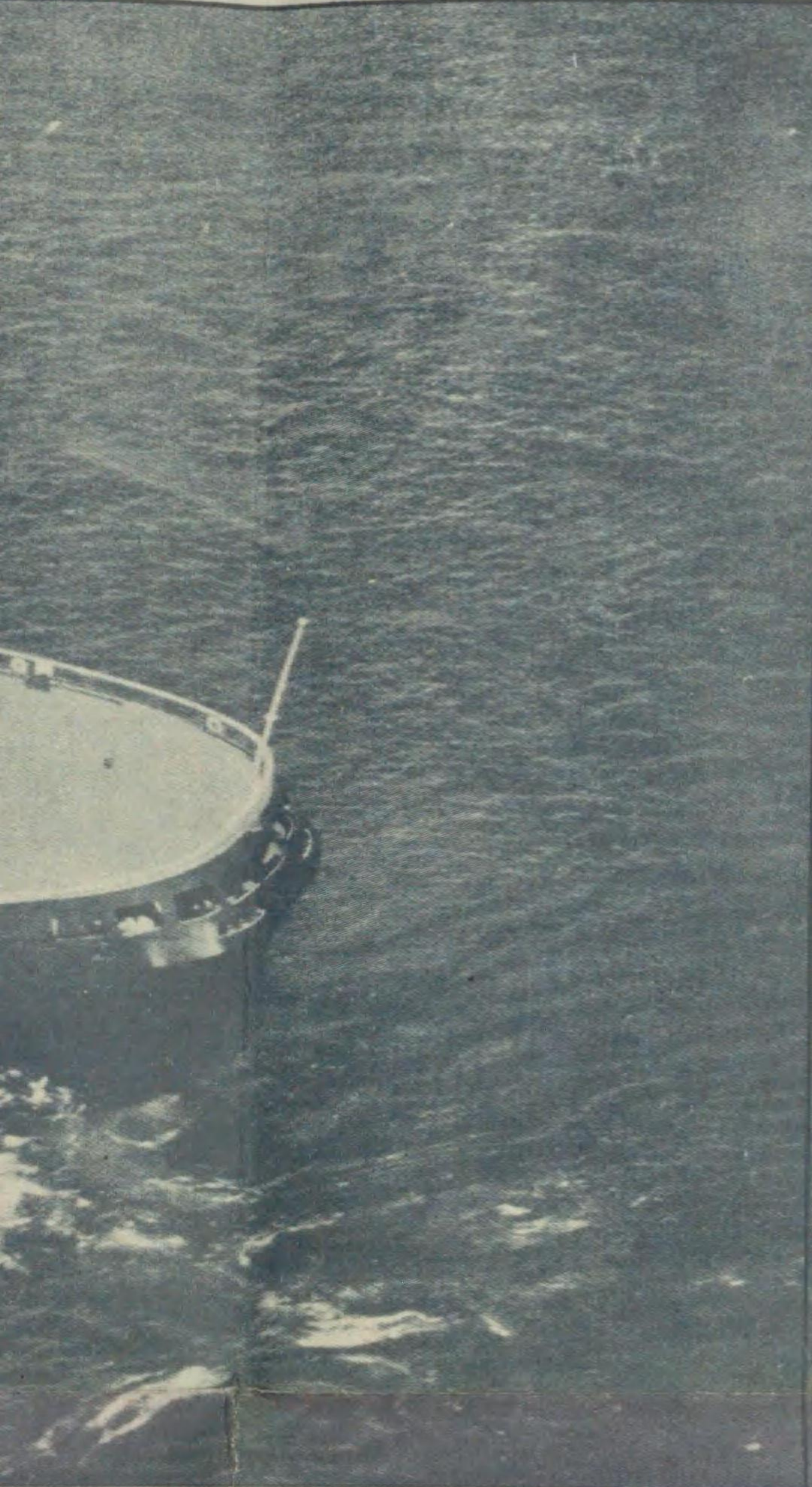
〔右〕ノルマンディー號のボート・デッキ

*音・震動の點で到底ノルマンディー號の電氣推進に及ばない。
本船の救命艇は八八人乗二隻、四六人乗小型二隻、四二人乗四隻、三乗モーター・ボート二隻、二五人乗ホエール・ボート二隻。船體は耐火隔壁部に縱斷することを得、各部に燈火設備あり、階段、昇降機は直ちに閉鎖可あり、甲板間も細胞の様に耐火隔壁で防ぎ得る。火災發見器、消火器の數はに及ばず、絨氈は不燃性のゴムを使用してある。

塗 色

煙突——上部だけ黒、中部以下は赤。甲板——上面は淡橙。
側面——船尾Aデッキより船首アツパー・デッキの下部に
かけた線を境界に、それ以上は白で、それ以下吃
水線までは黒。吃水線以下は赤。

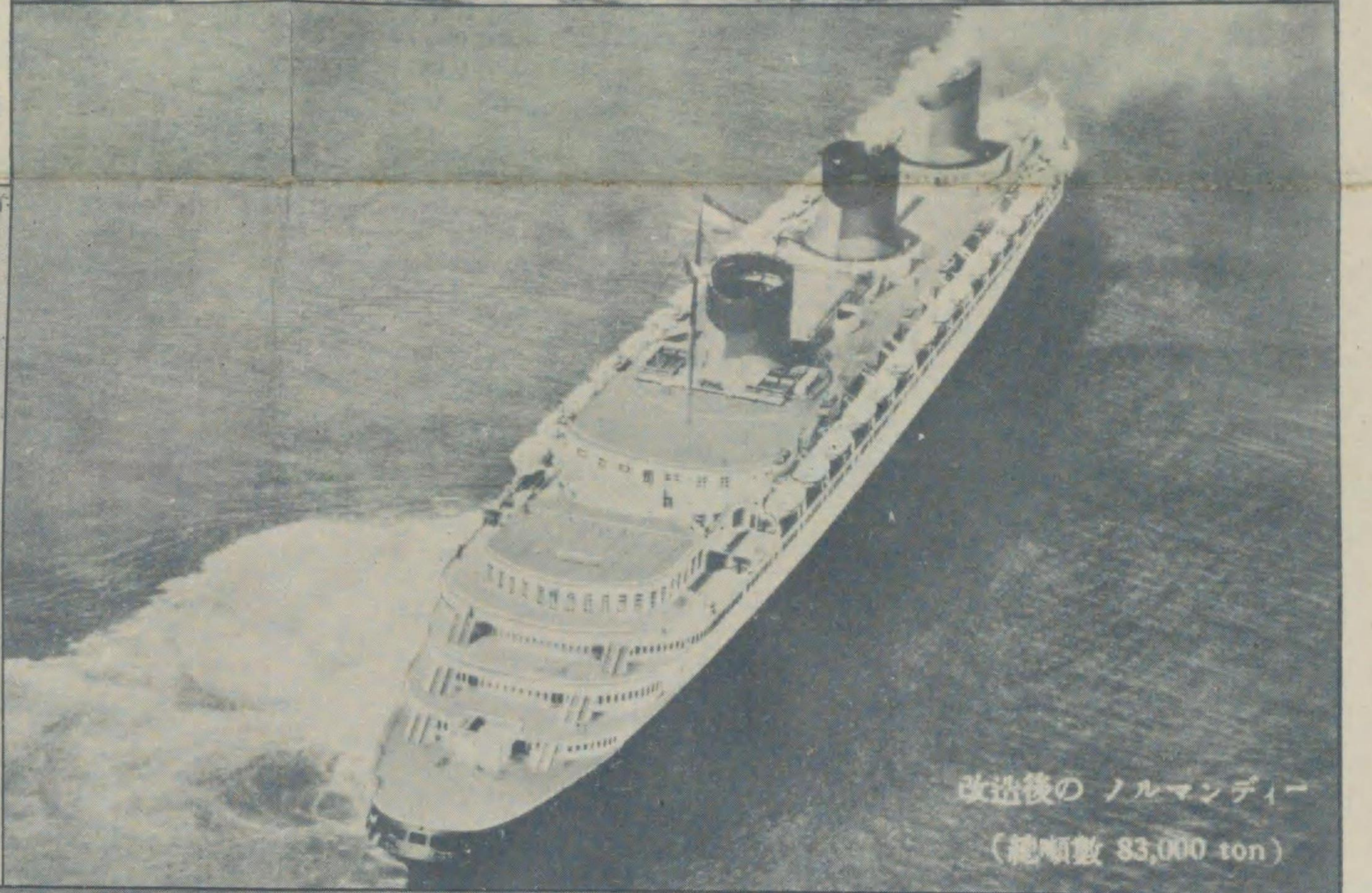
〔左〕ノルマンディー號の



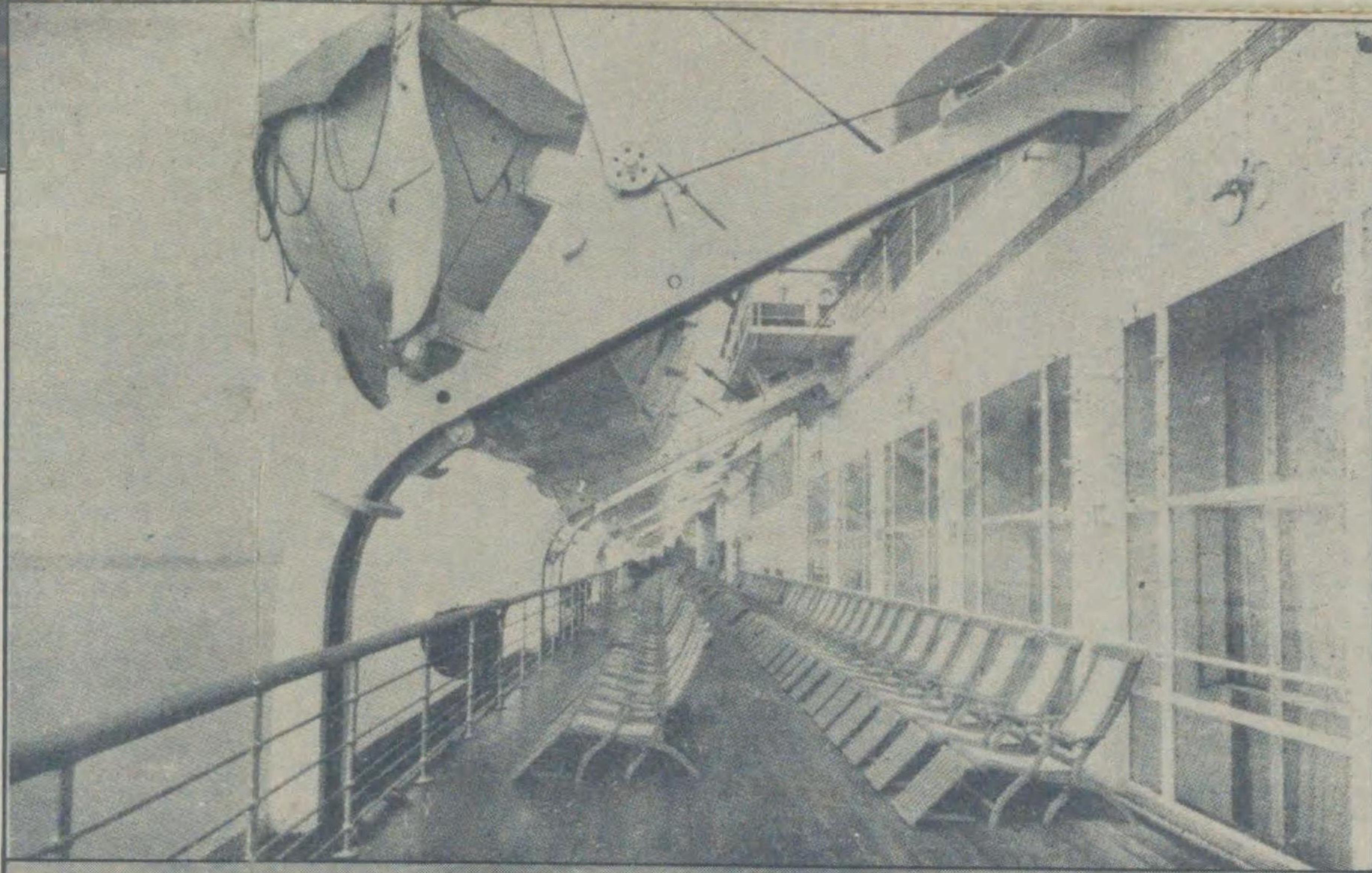
改後のノルマンディー

船

とはいえ、その噸数の
シッブの第一位に立
的な英國民性を象徴
と具現せるものといつ
線を採用して極力抵
聖の流線形で浪除けと
二倍もの強靱を有し
キユリツト硝子。無
ある。煙突は三番目
の蒸氣を作り主ター
器に働かず、所謂タ
あるが、それは騒*



改後のノルマンディー
(總噸數 83,000 ton)



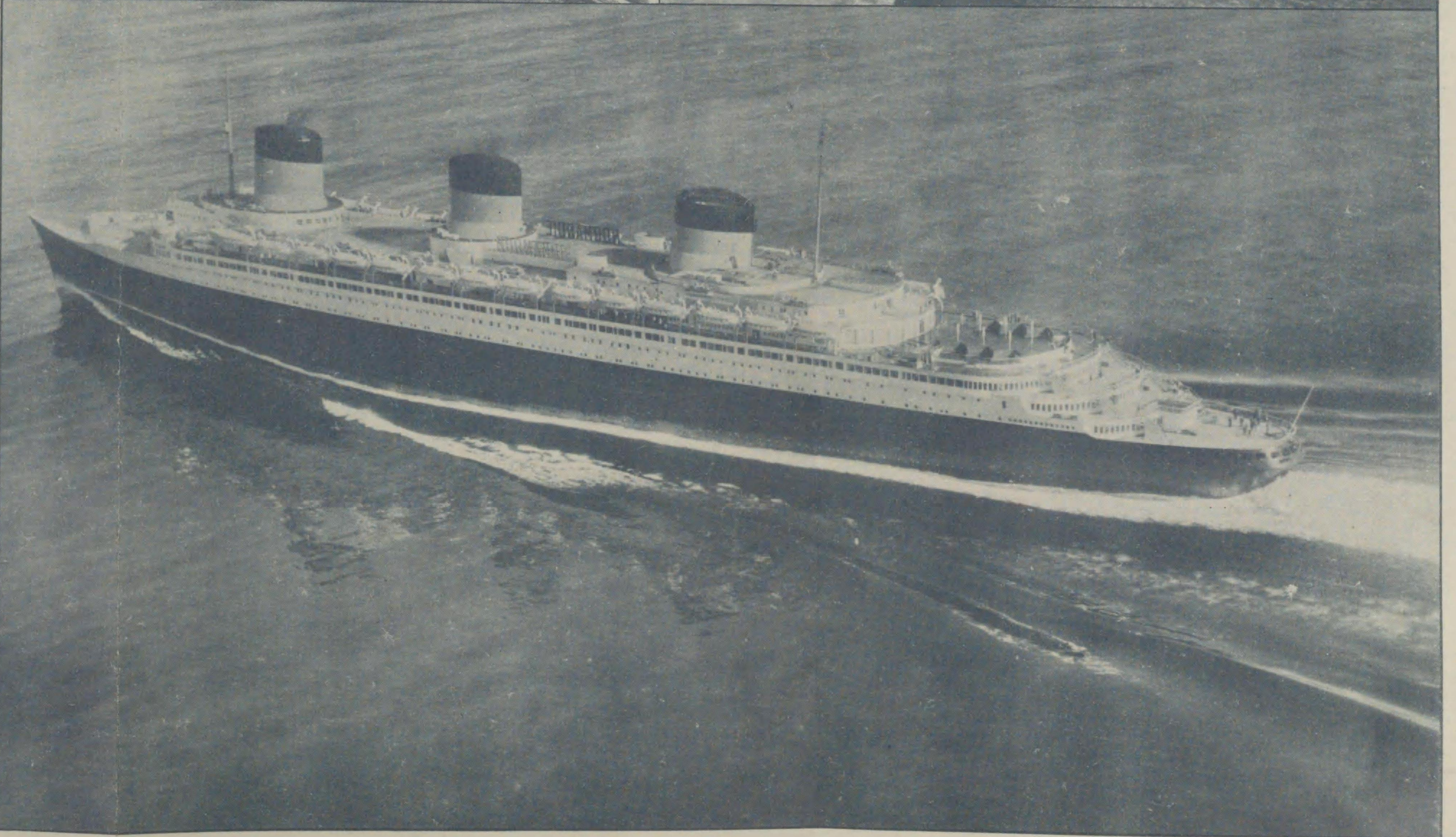
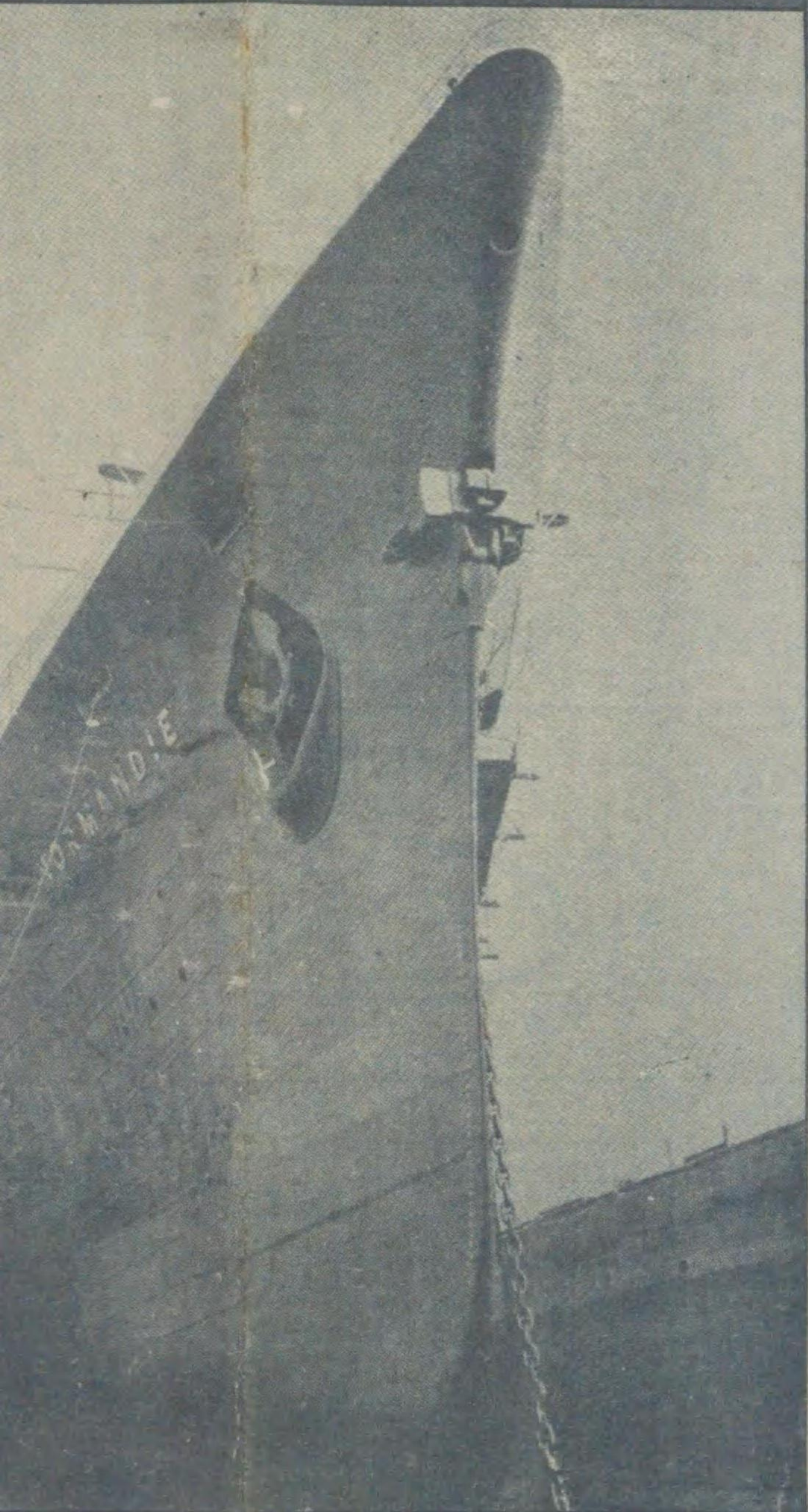
〔右〕ノルマンディーのポート・デッキ

*音・震動の點で到底ノルマンディー號の電氣推進に及ばない。
本船の救命艇は八八人乗二六隻、四六人乗小型二二隻、四二人乗四隻、三二人
乗モーター・ボート二隻、二五人乗ホエール・ボート二隻。船體は耐火隔壁で四
部に縦斷することを得、各部に燈火設備あり、階段、昇降機は直ちに閉鎖可能で
あり、甲板間も細胞の様に耐火隔壁で防ぎ得る。火災發見器、消火器の數は云ふ
に及ばず、絨氈は不燃性のゴムを使用してある。

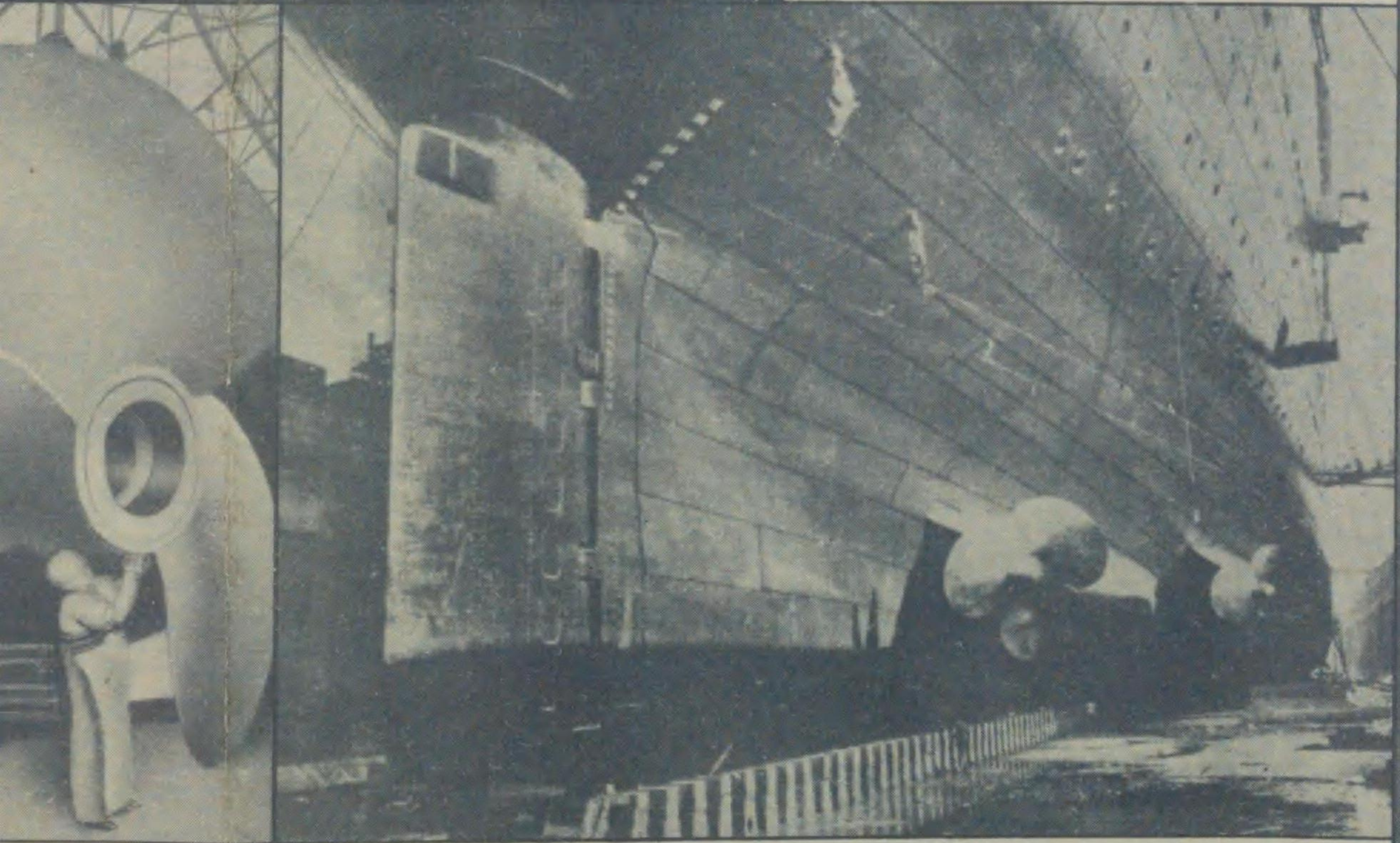
塗 色

煙突——上部だけ黒。中部以下は赤。 甲板——上面は淡橙。
側面で 船尾Aデッキより船首アツパー・デッキの下部に
かけた線を境界に、それ以上は白で、それ以下吃
水線までは黒。吃水線以下は赤。

〔左〕ノルマンディー號の船首



〔右下〕處女航海のノルマンディー號



ノルマンディー號の舵

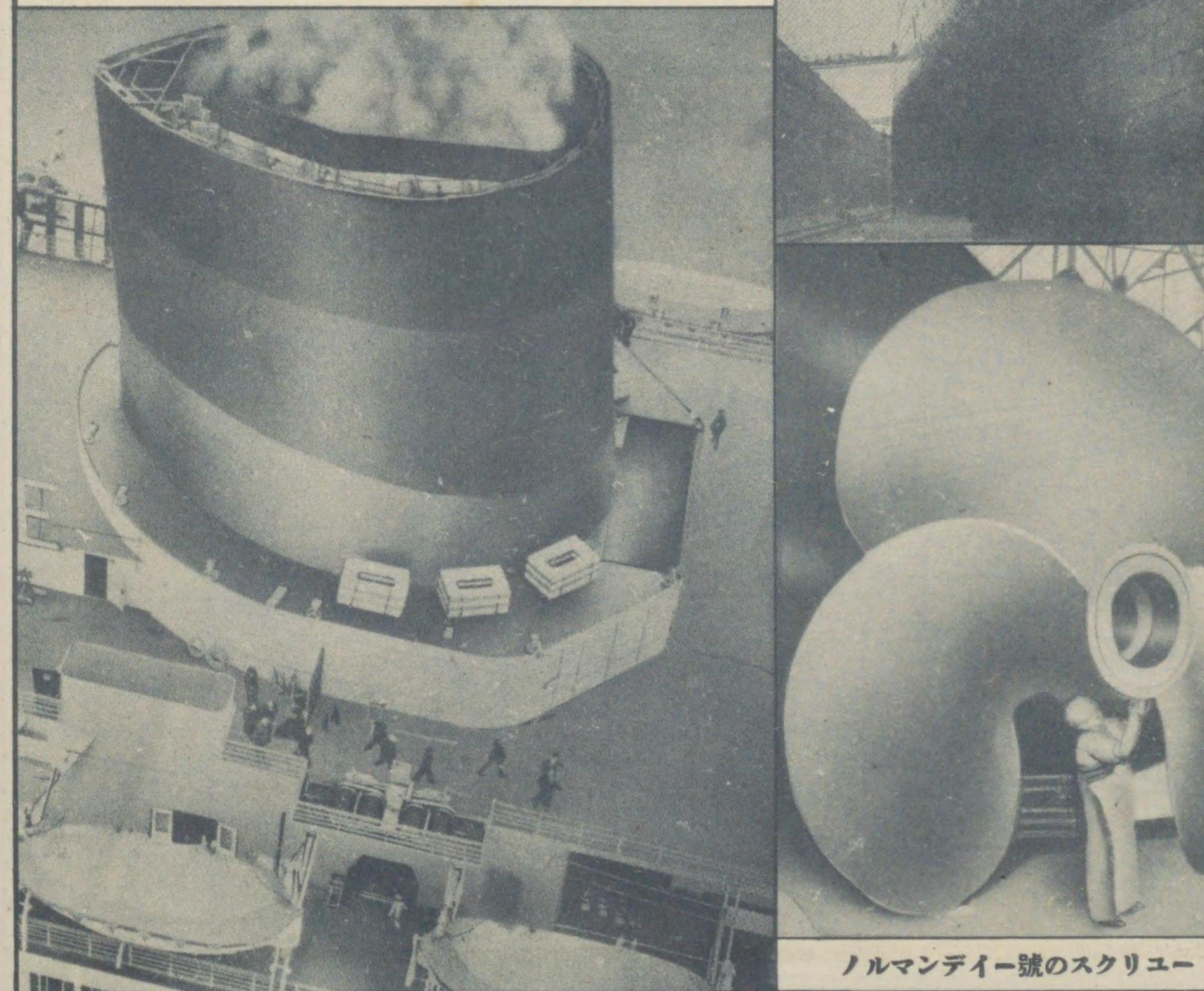
舵のスクリーン

第二十四圖 超巨象船クイン・メリー号模型設計圖

【上】ノルマンディー號の船尾甲板

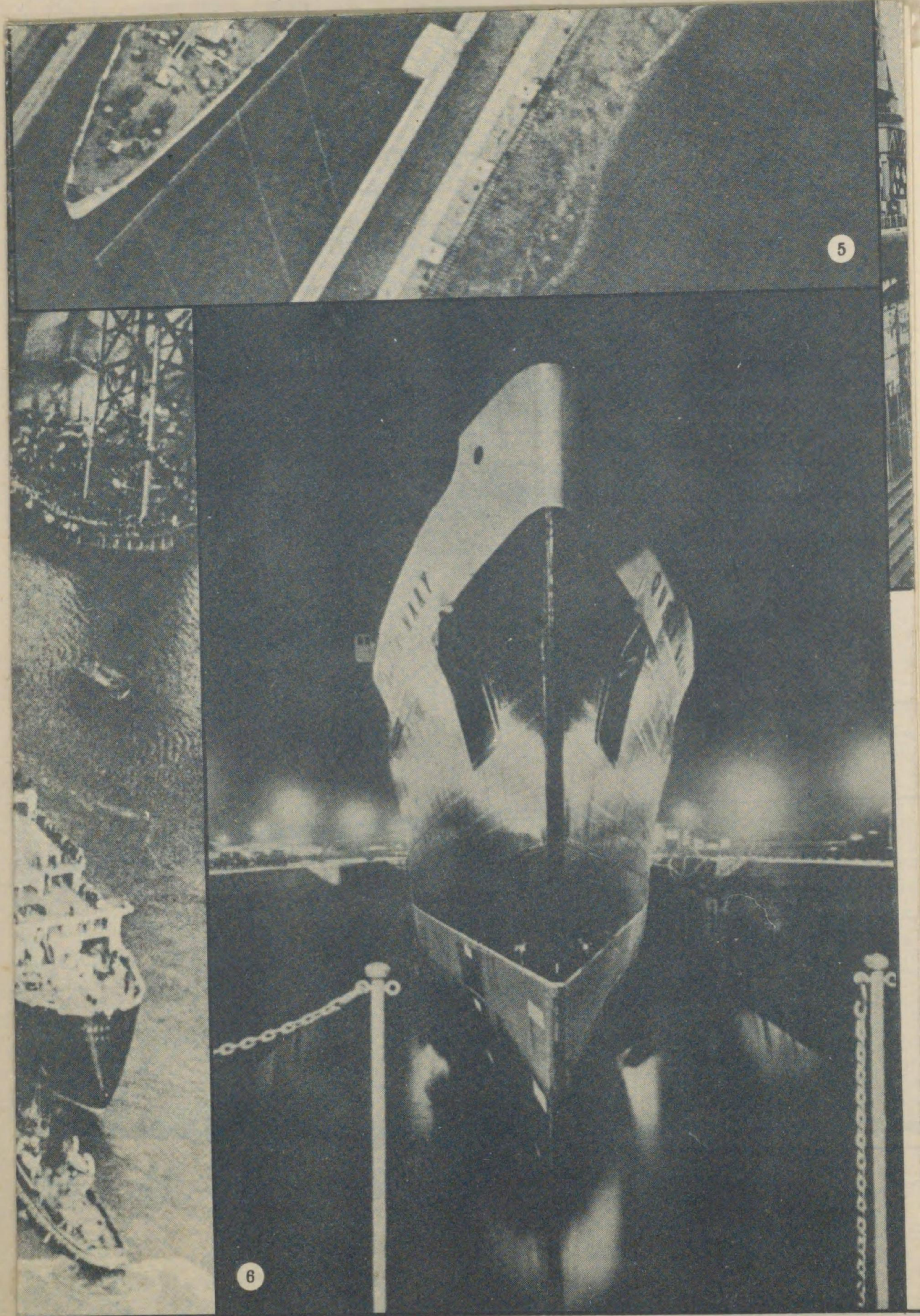
要 目 表	
國籍並に 所有會社	フランスコンパニー・ジエネラル・トランスアトランチック
進 水	1932年10月29日
大西洋横斷記録 樹立	1935年6月 東行 ニューヨーク・プリマス間
長 サ	313.75米
幅 (遊歩甲板)	36.4米
吃 水	11.16米
總 噸 數	83,422.93噸
機 關	タービン電氣推進
馬 力	最大出力170,000 普通出力130,000
速 力	航海速度29節 處女航海記録30.31節
乗 客 數	1,992人
乗 員 數	1,355人

【下】ノルマンディー號の煙突



ノルマンディー號のスクリュー

第二十三圖 鐵道車輛ノルマンディー號模型設計圖

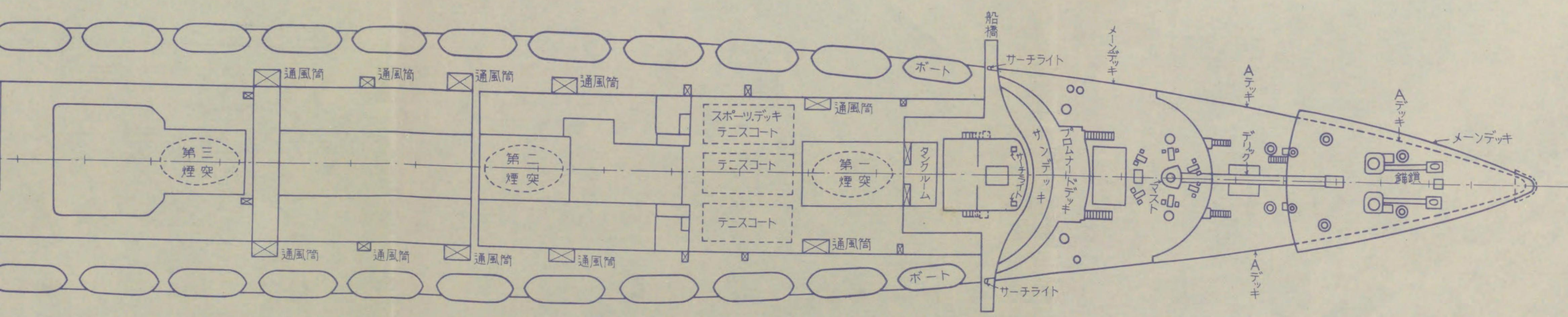
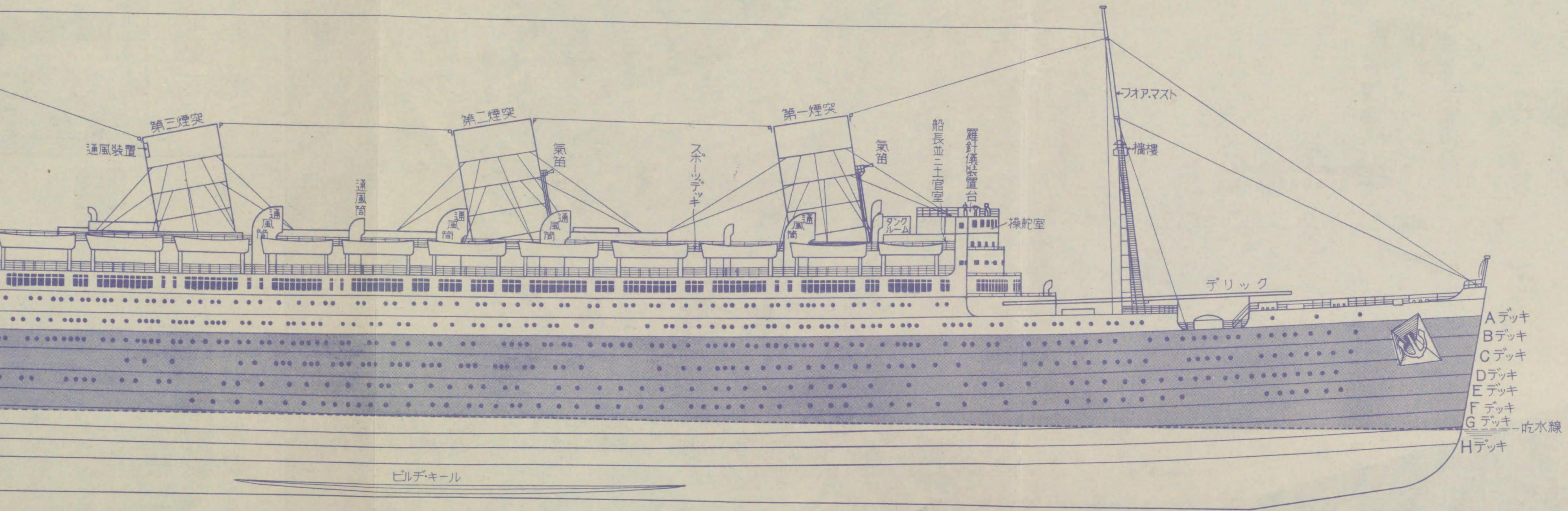


船名		竣工年月		竣工場所	
第一号
第二号
第三号
第四号
第五号
第六号
第七号
第八号
第九号
第十号
第十一号
第十二号
第十三号
第十四号
第十五号
第十六号
第十七号
第十八号
第十九号
第二十号

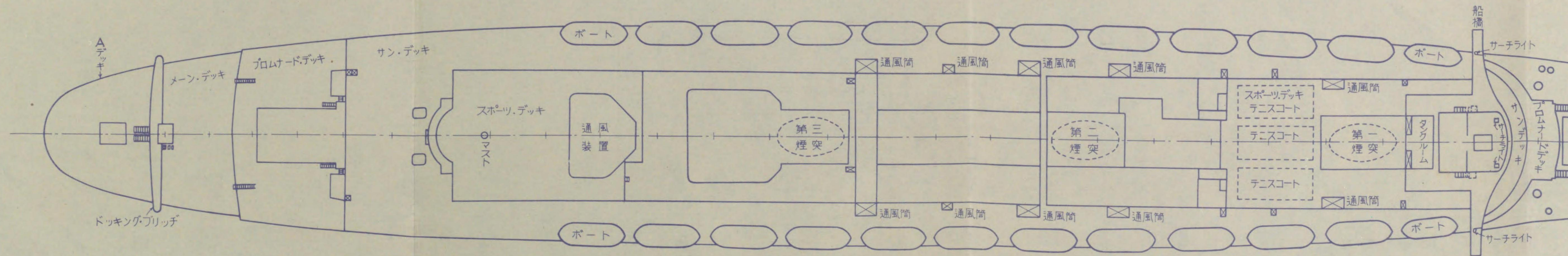
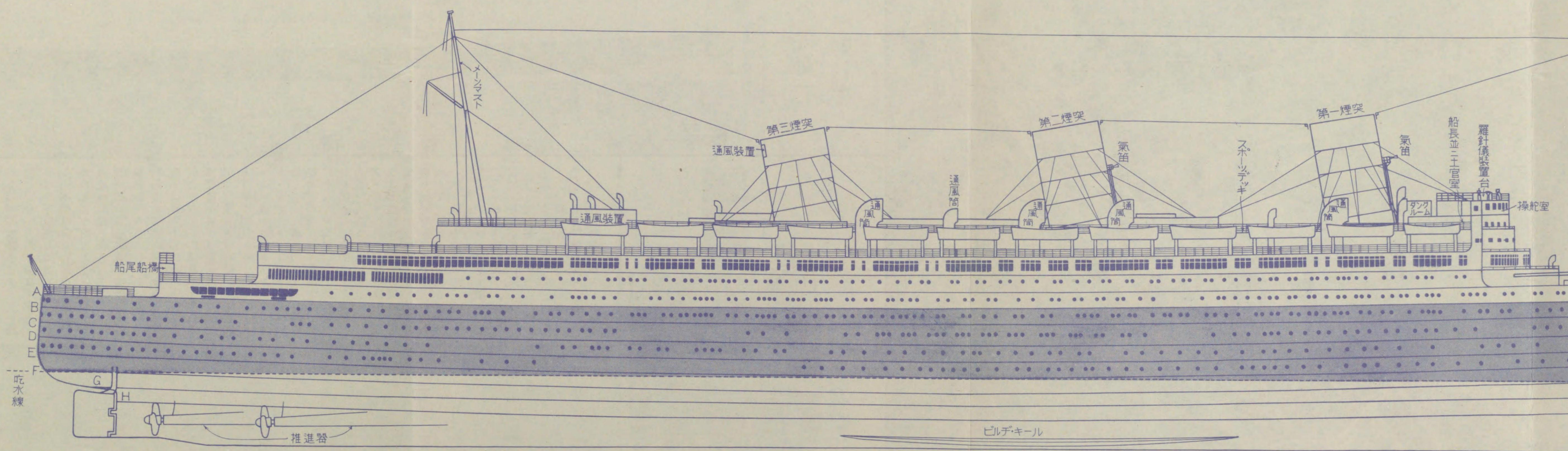
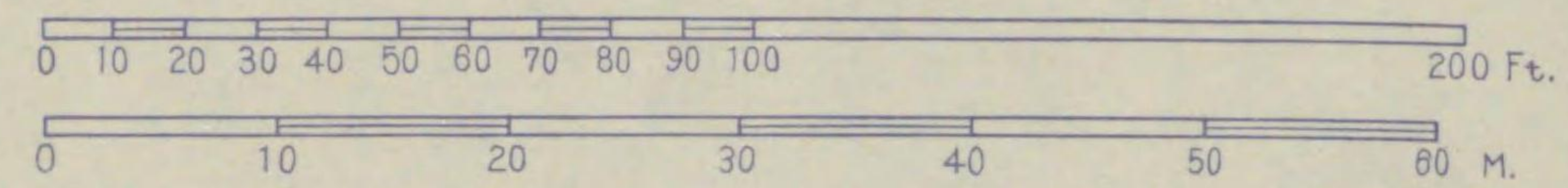
第十四号 第二号 第三号 第四号 第五号 第六号 第七号 第八号 第九号 第十号 第十一号 第十二号 第十三号 第十四号 第十五号 第十六号 第十七号 第十八号 第十九号 第二十号

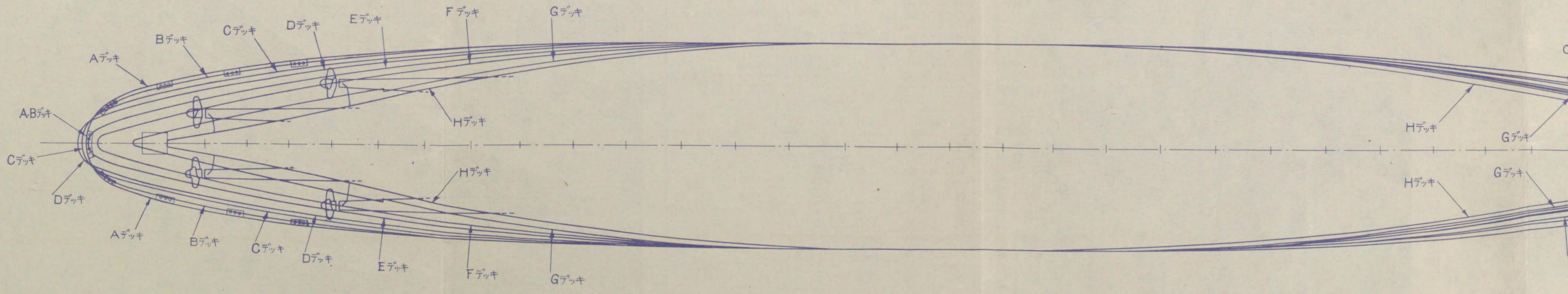
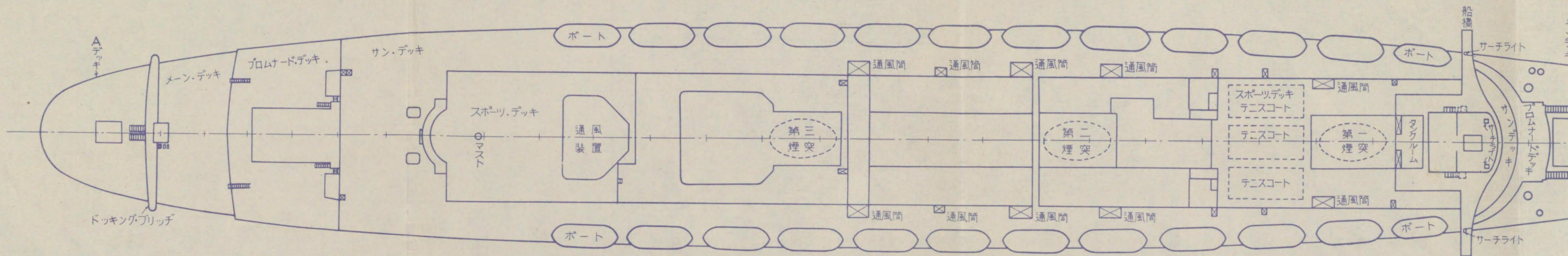
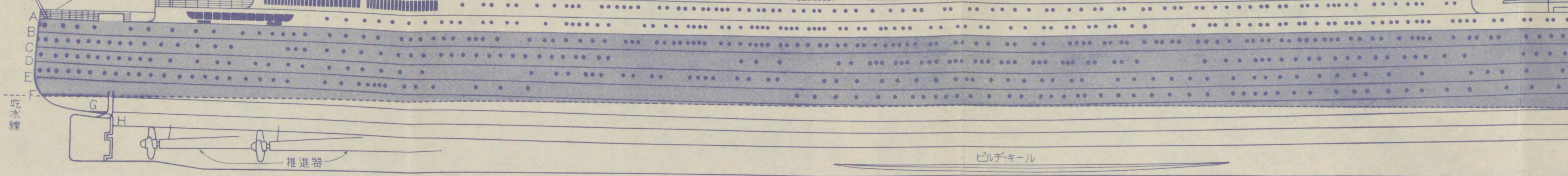
船クイン・メリー一號模型設計圖

唐澤有作製圖

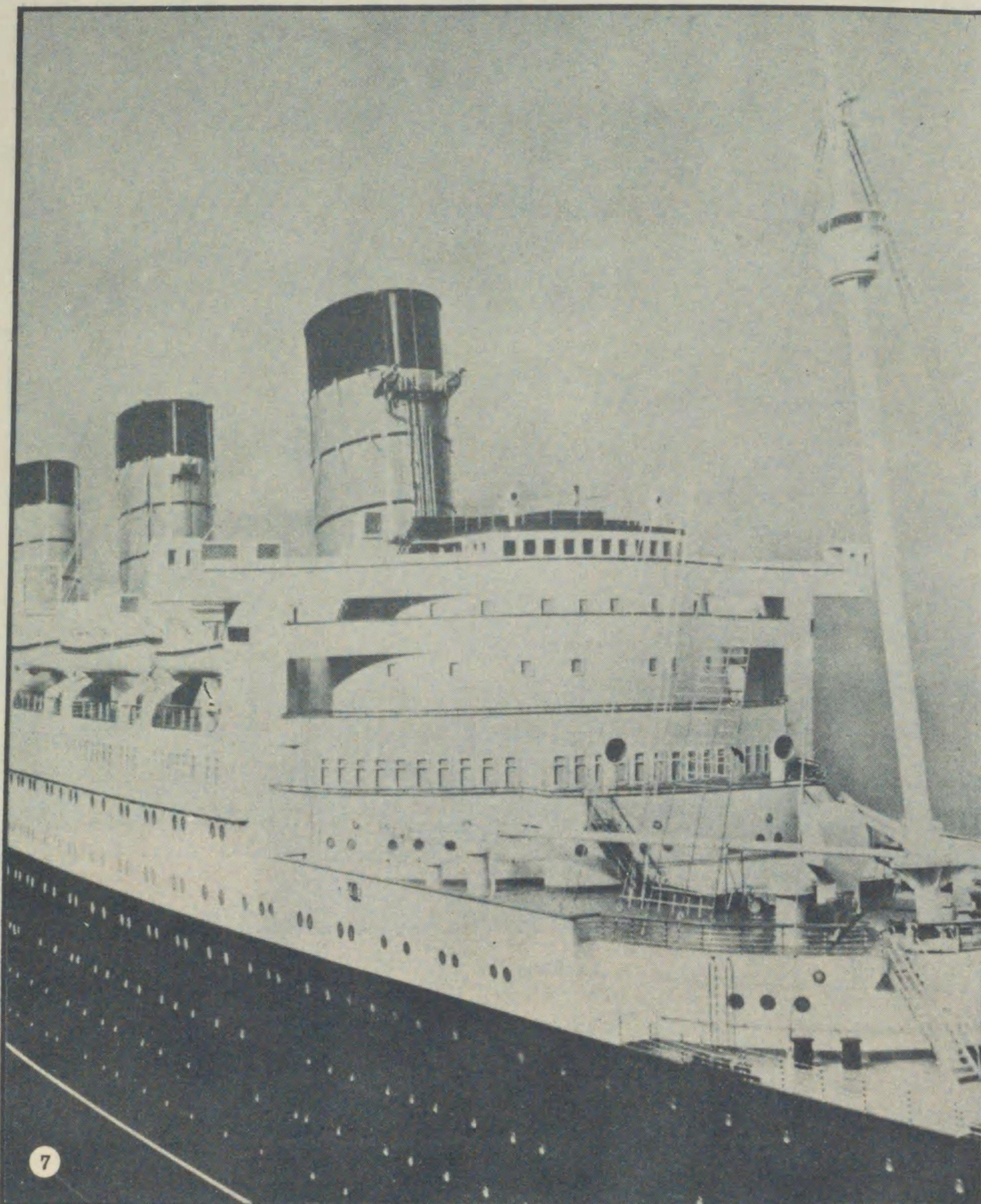


超巨象船クイン・メリー一號模型設計圖

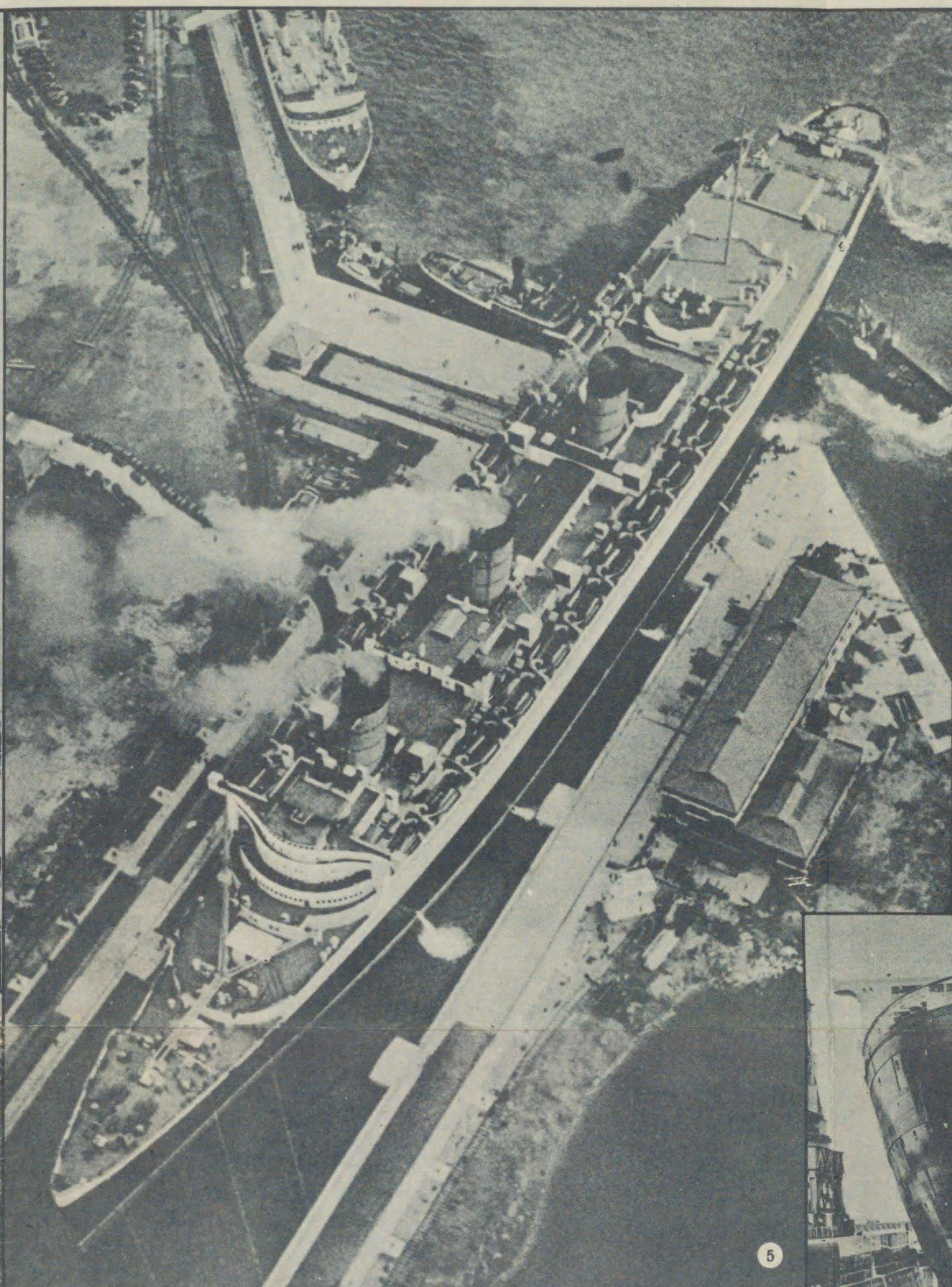




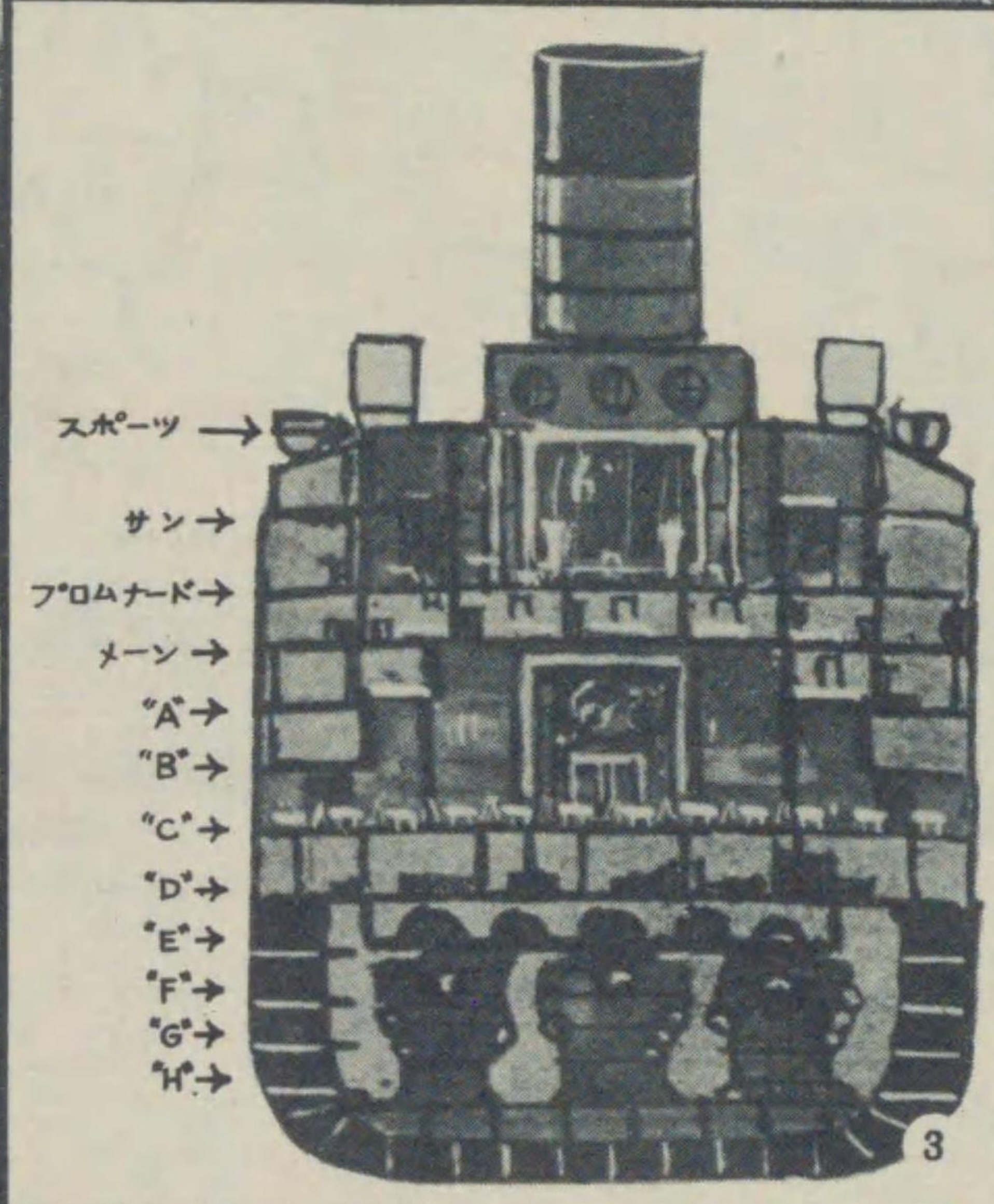
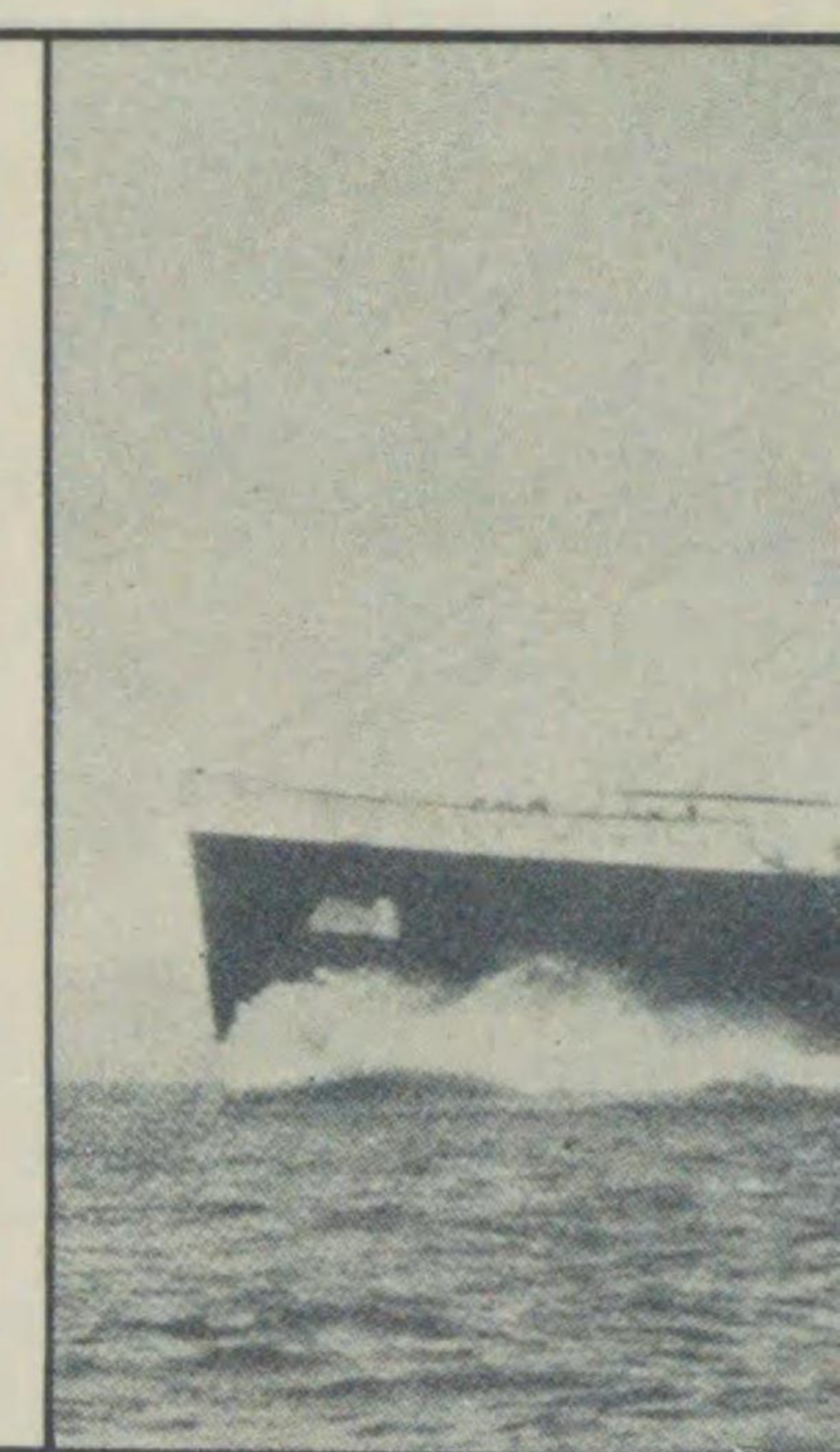
大西洋の新女王
クイン・メリー号



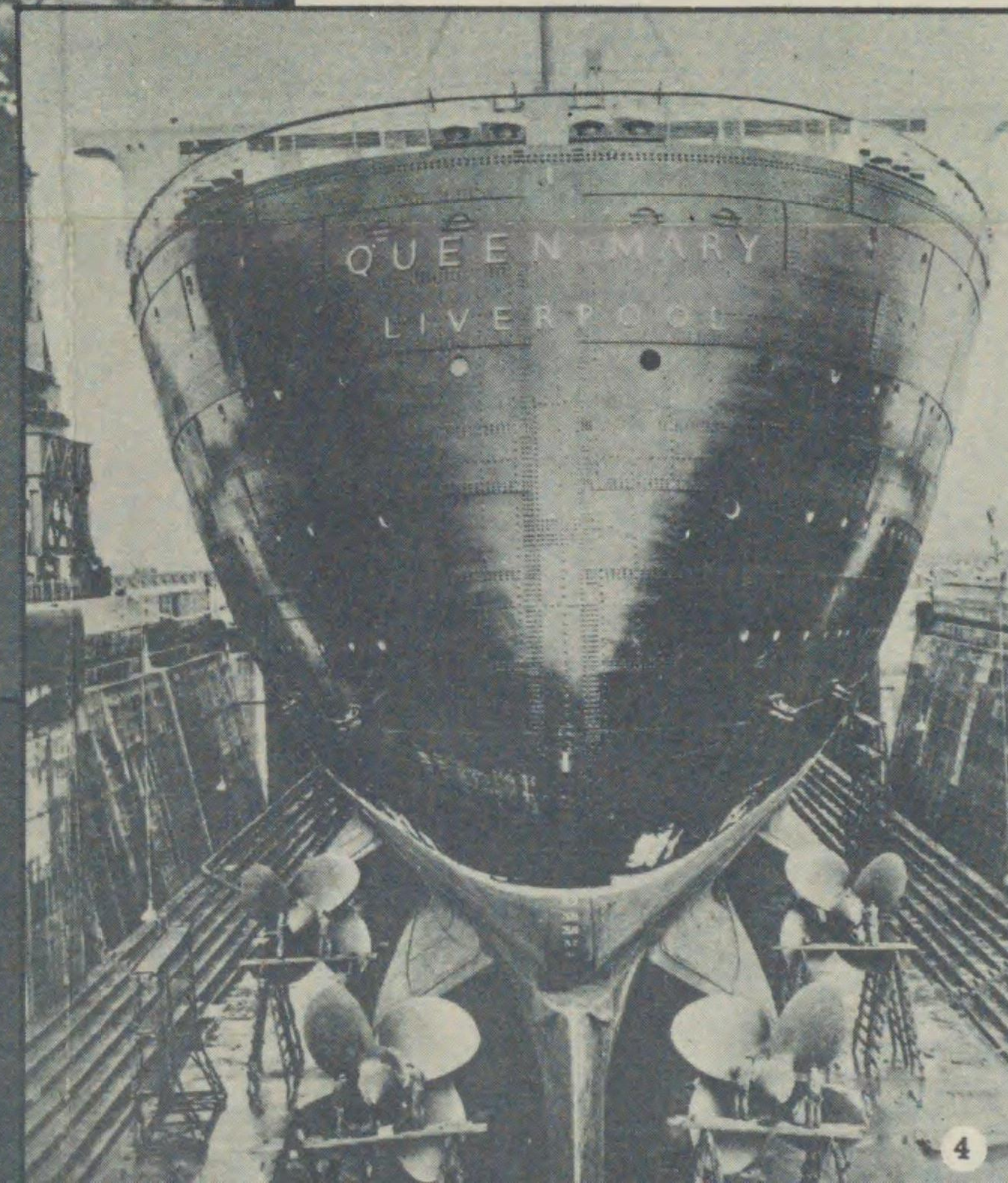
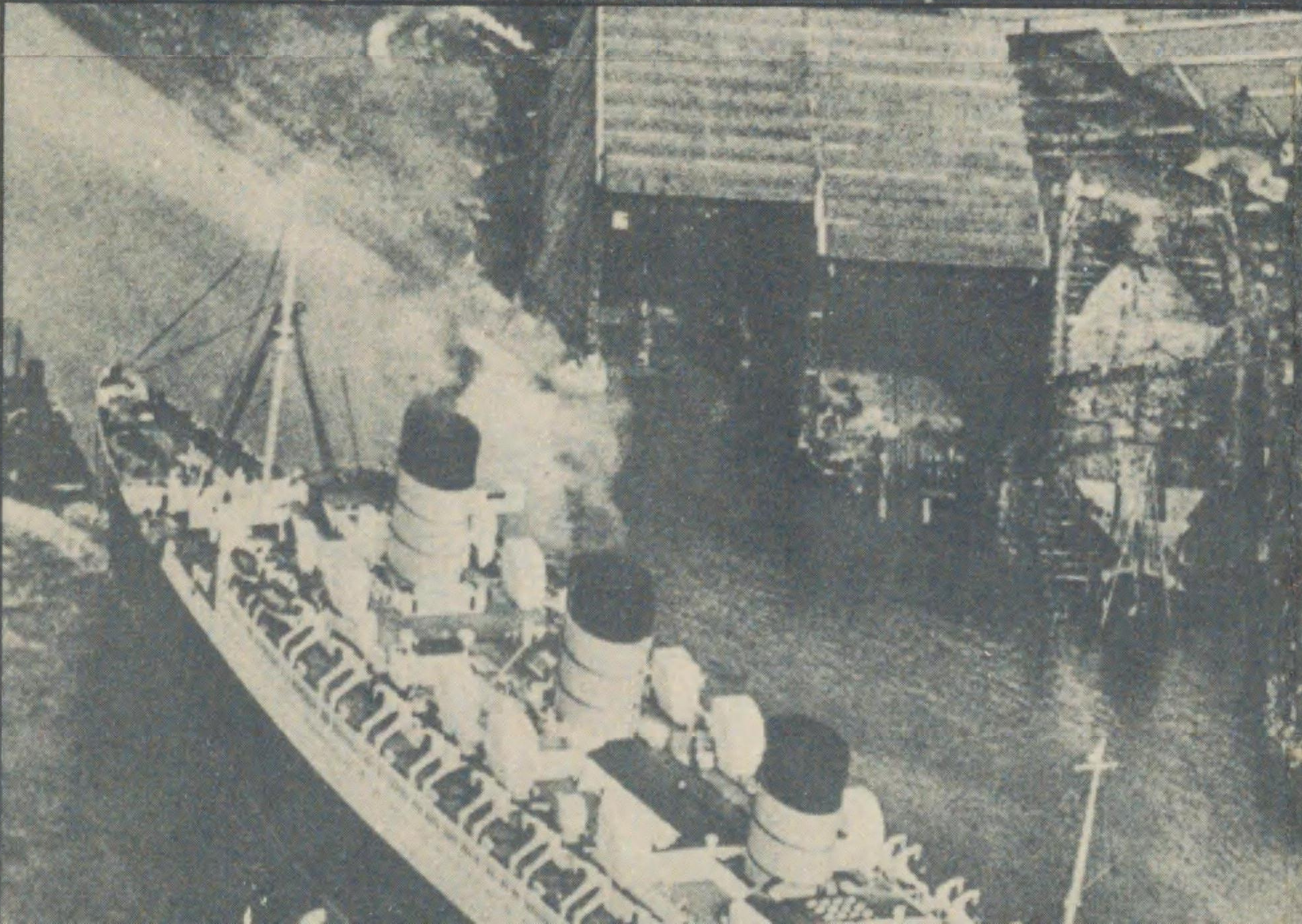
7



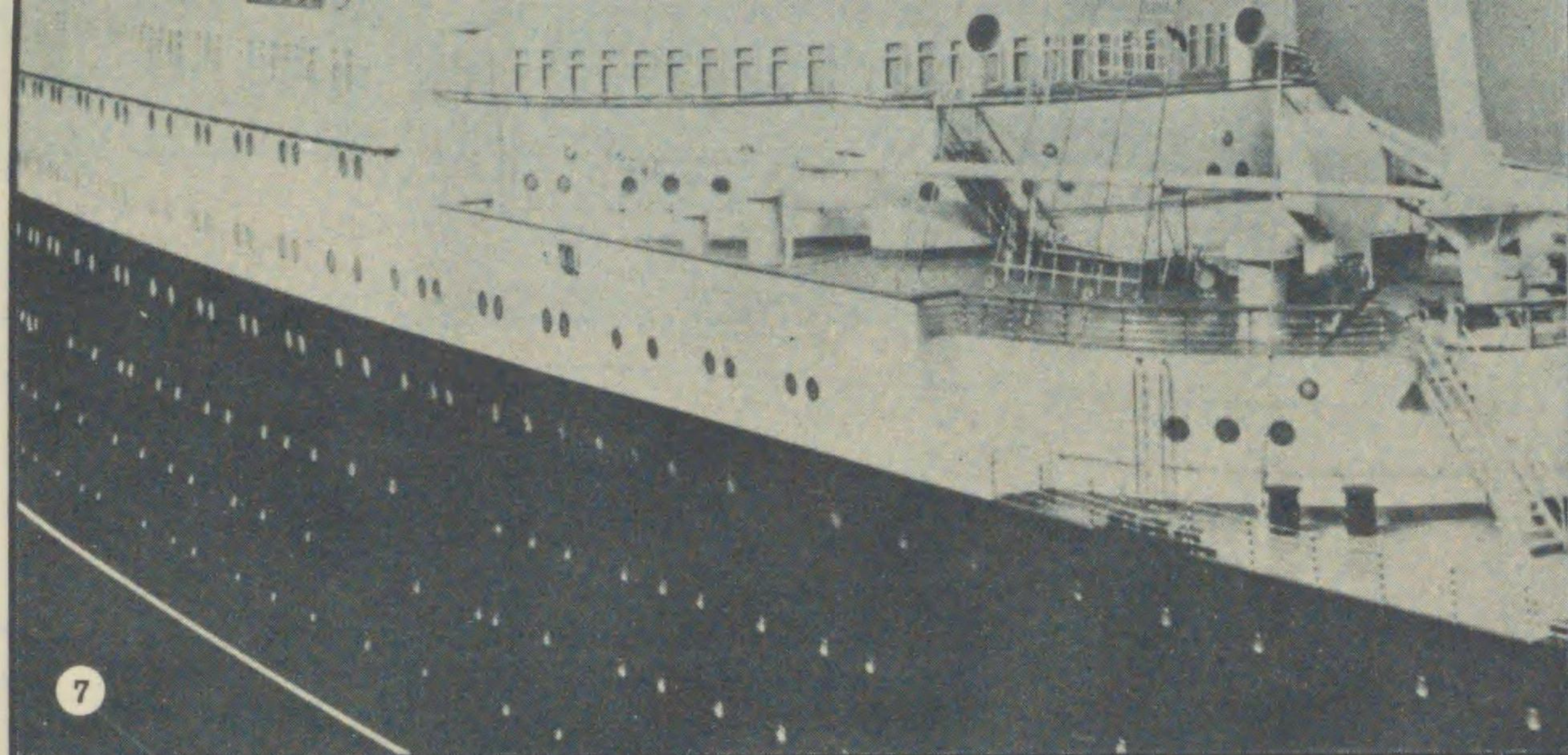
5



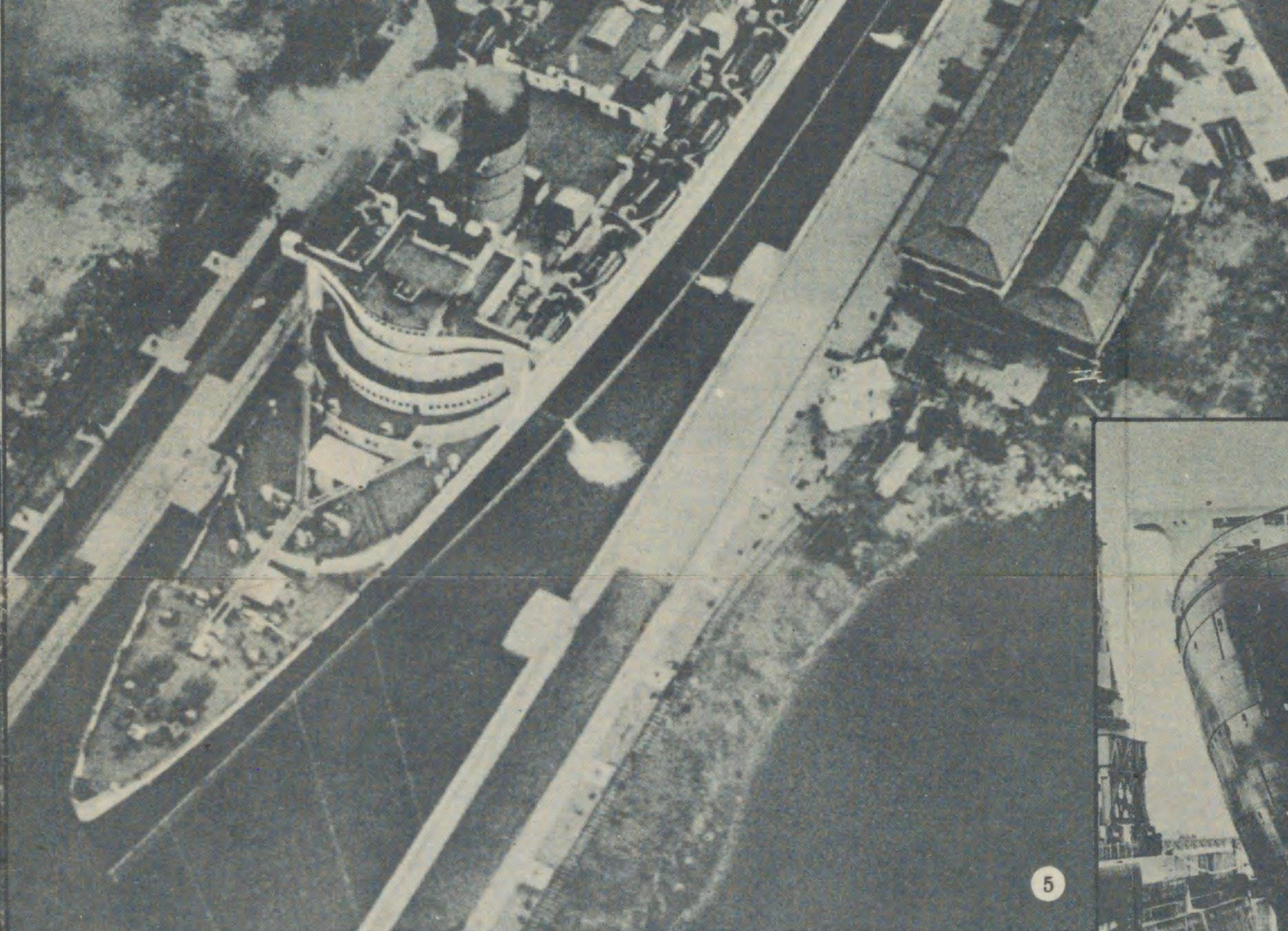
3



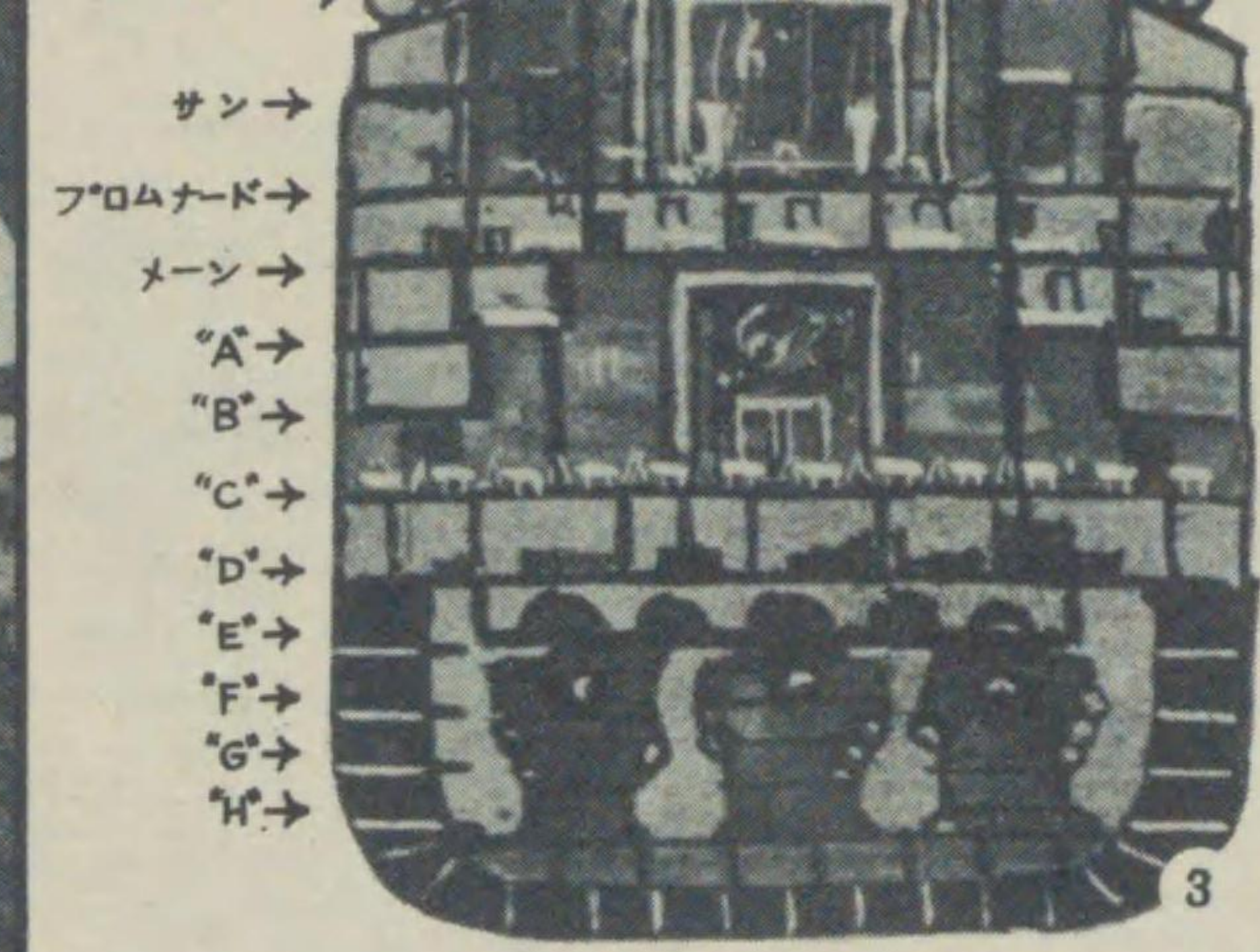
4



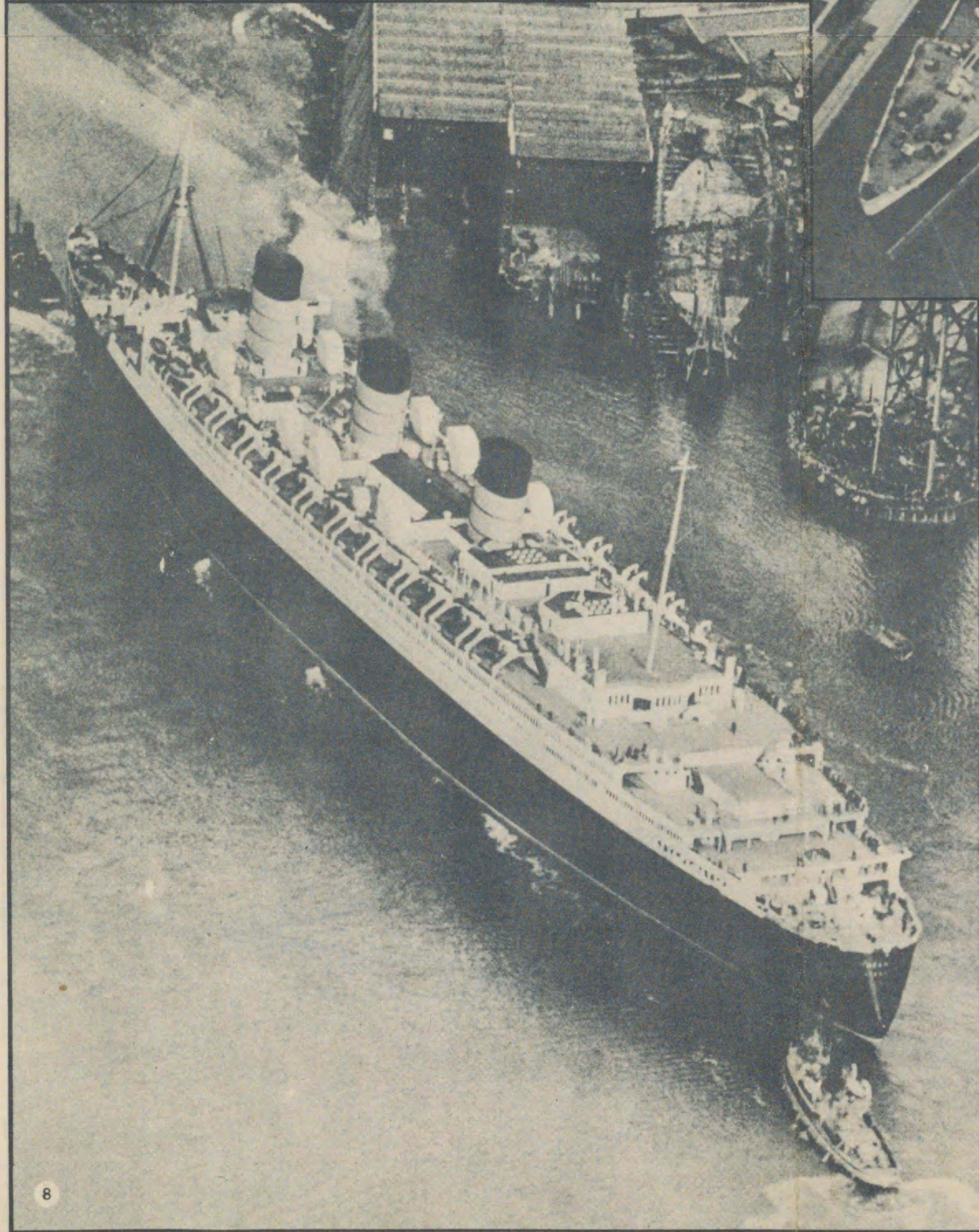
7



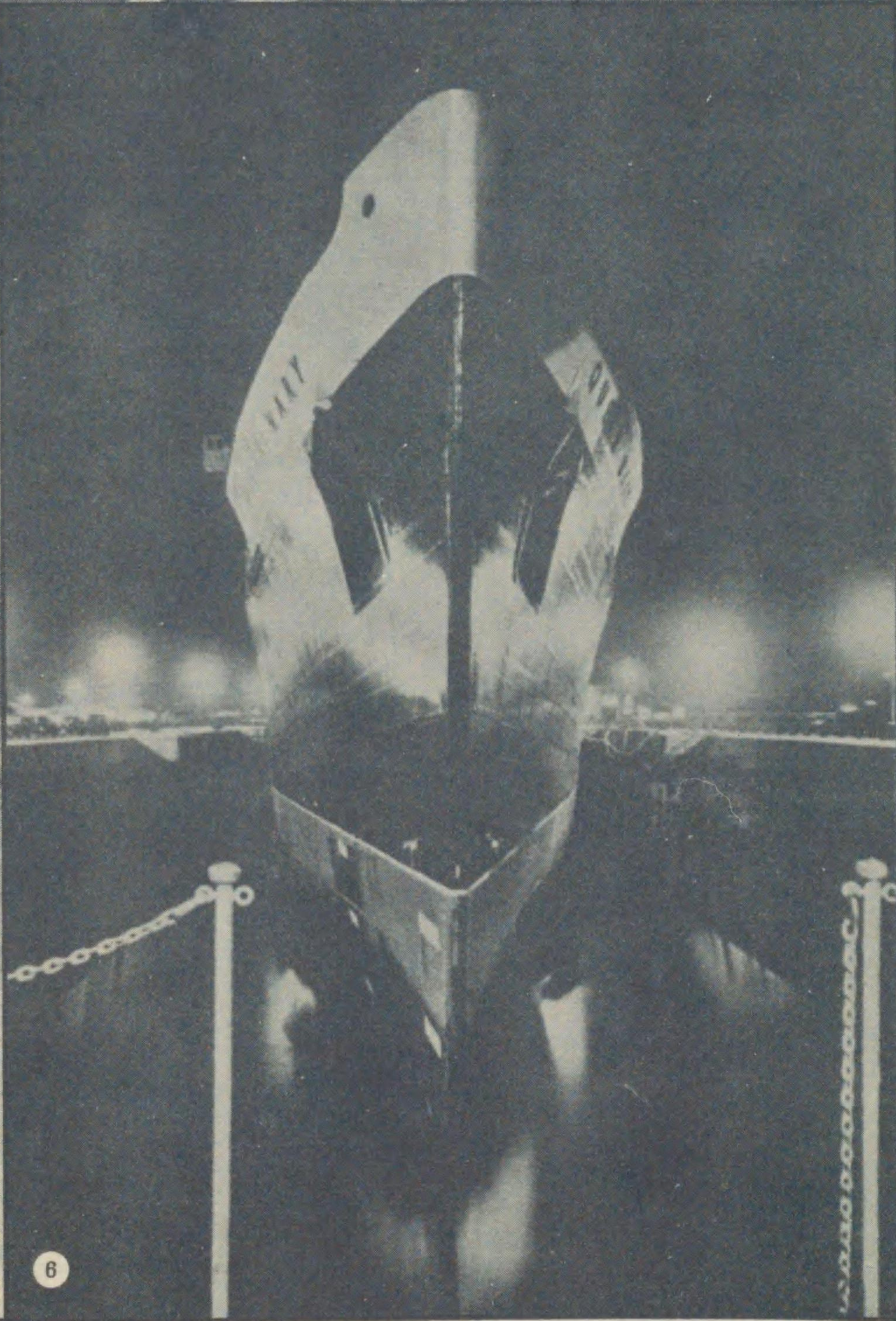
5



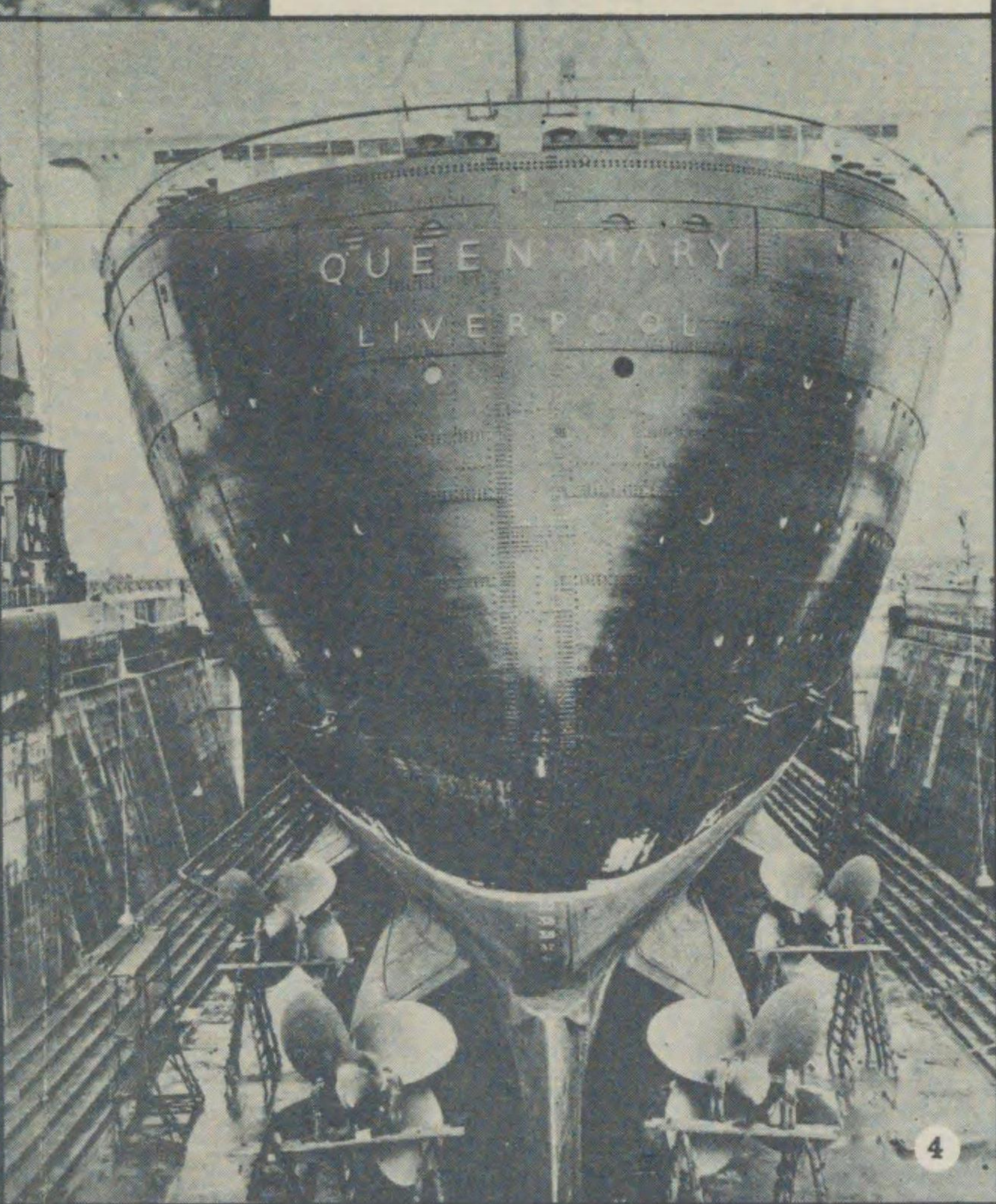
3



8



6



4

要 目 表

國籍並に 所有會社	英 國 キユナード・ホワイトスター・リミテッド
進 水	1934年9月26日
大西洋横斷 記録樹立	西 航 1936年8月20日(平均30.14節) 東 航 1936年8月29日(平均30.63節) ビショップズロック・アムプローズ燈船間
長 さ	311米
幅	36米
吃 水	11.61米
總 噸 數	80,774噸
推進機開	パーソンズ式シングル リダクション・ギアド・タービン
馬 力 數	180,000
速 力	航海速度 29節 最高速度 32.84節(非公式記録)
船 客	2,139人
乗組員數	1,101人

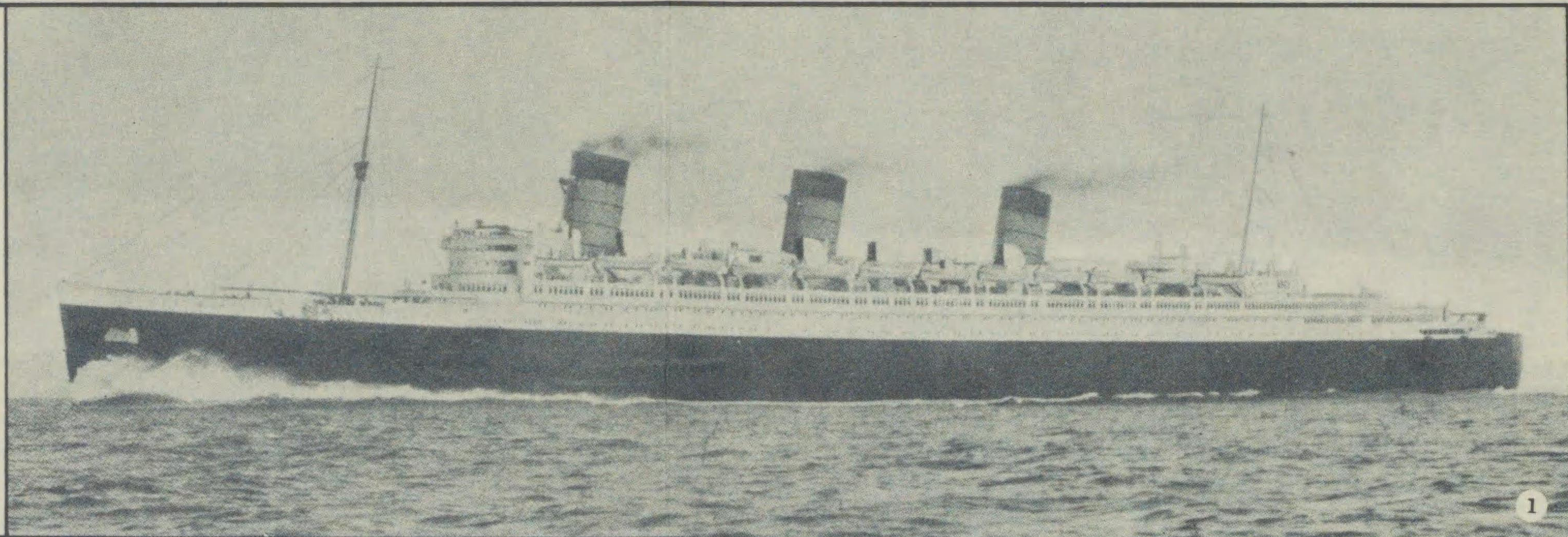
禁

編輯
行兼

東京市
神田區
錦町一
丁目十
六番地

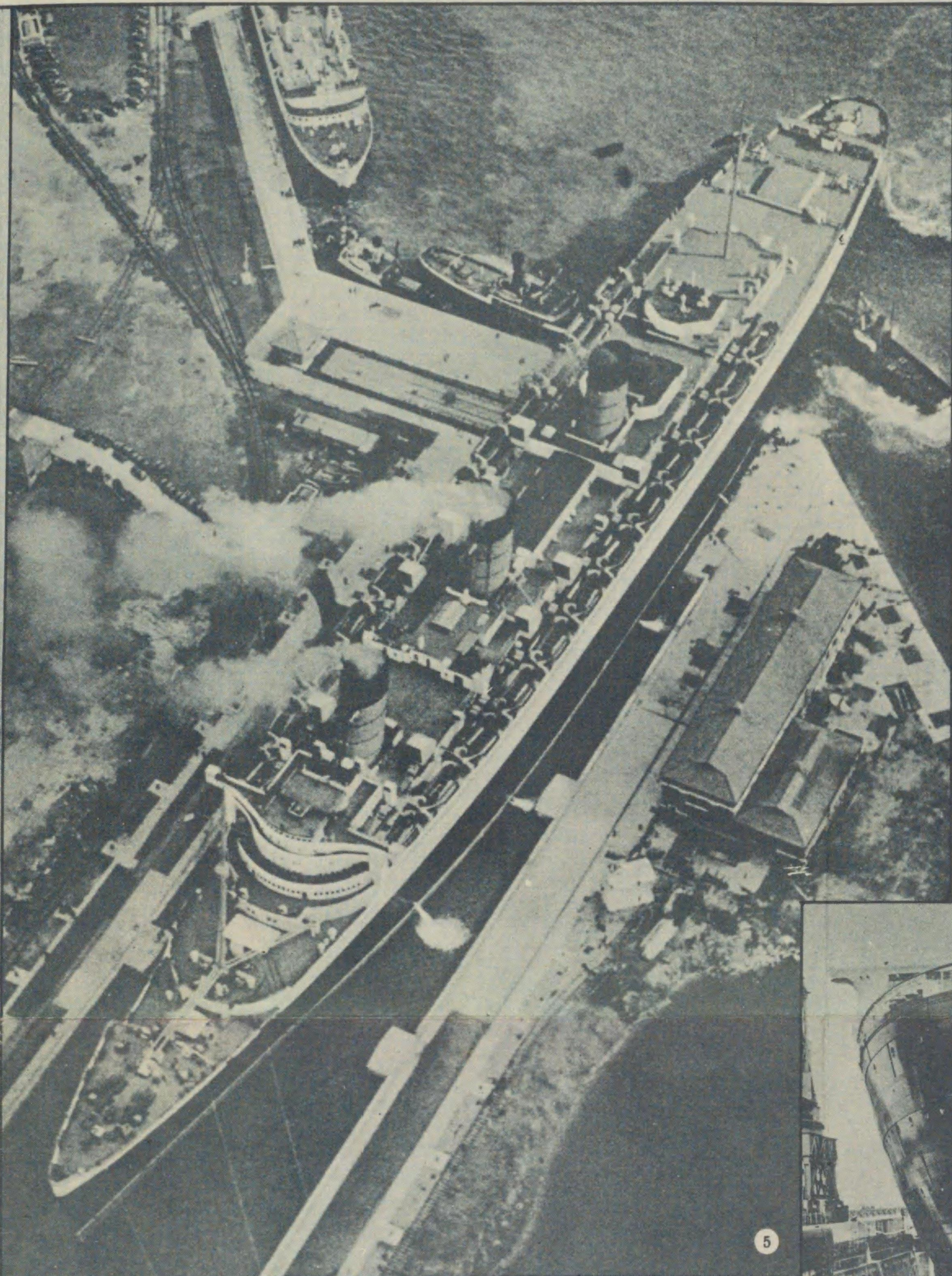
昭和十三年八月十日印刷
昭和十三年八月十五日發行

最新圖解科學精粹
定價金壹圓



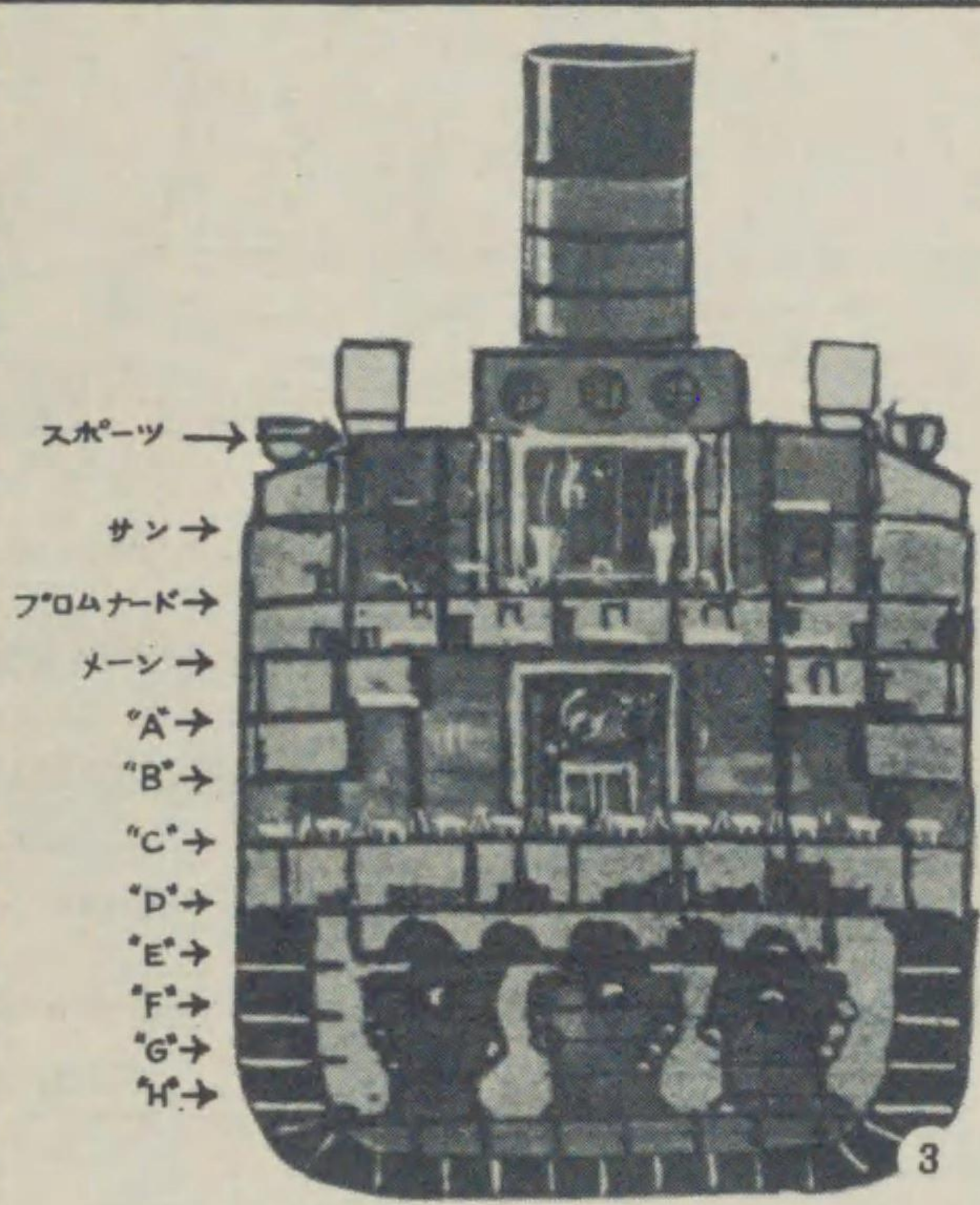
1

大西洋の新女王
クイン・メリー号



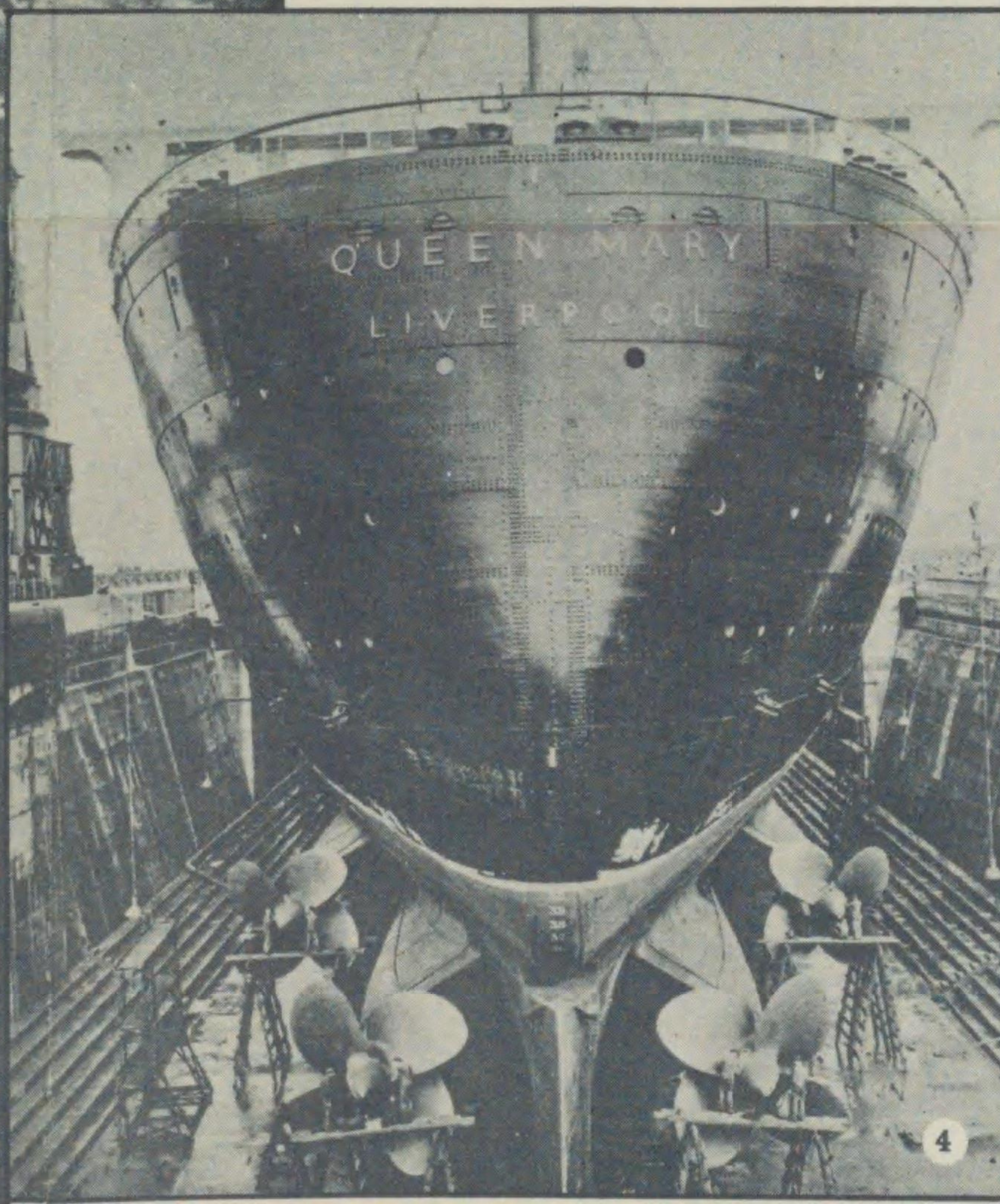
クイン・メリーの船型はジョン・ブラウン造船所の試験水槽で八千回の試験を経て決定したもので、大體モレタニアを踏襲し、敢へて奇を衒はず安全、堅牢を本位として設計されてゐる。本船は直立の船首と巡洋艦型の船尾を有し、十二甲板、十八支水隔壁を具へ、主機室は内側皮殻、汽罐室及び補機室は燃料油艙で保護されてゐるので、結局支水隔壁の到達せるC甲板直下に百六十個の水密区劃が形成されるといふ慎重ぶりである。本船はヤロー水管式汽罐二十四個で、壓力四百封度、溫度華氏七百度の蒸氣を發生して、パースン式シングル・リダクション・ギアド・タービン四基に供給し、十八萬馬力を出す。救命艇は、百四十五人乗二十隻、百三十六人乗二隻、四十七人乗二隻を搭載し、全部モーター付である。消防の中樞としてファイア・ステーションを設置し、或ひは不燃性の塗料や材料の使用電氣裝置の改良により、防火設備の完全を期してゐる。最近入渠してプロペラー二個を取換へ一部を改装中である。

- (一) クイン・メリー号の全景
- (二) 船首甲板俯瞰
- (三) 中央部断面圖
- (四) 船尾
- (五) 全船俯瞰
- (六) 船首
- (七) 船首甲板の擴大(模型)
- (八) 船尾甲板俯瞰

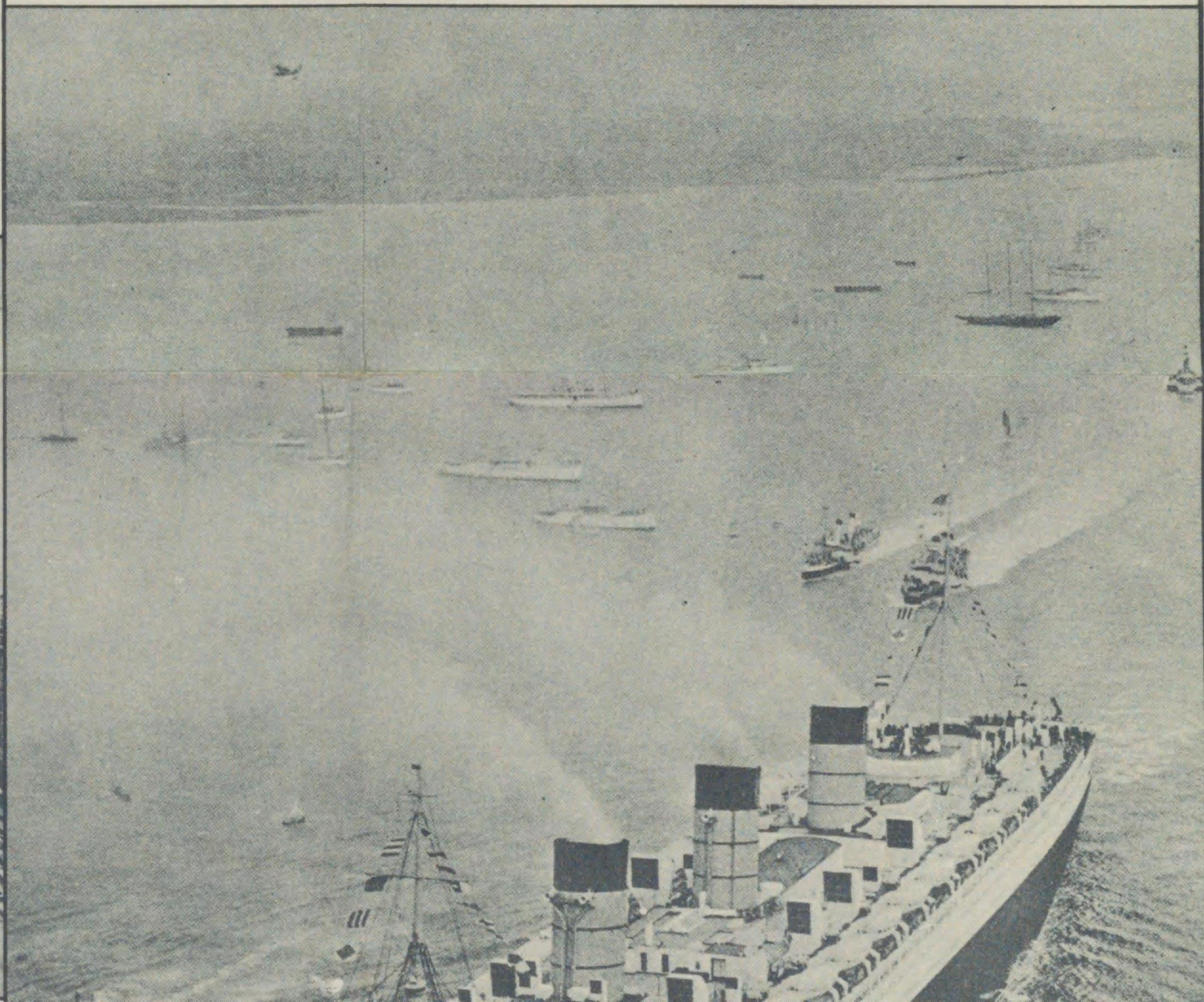


スポーツ →
サン →
プロムナード →
メイン →
"A" →
"B" →
"C" →
"D" →
"E" →
"F" →
"G" →
"H" →

3



4



5



昭和十三年八月十日印刷
昭和十三年八月十五日發行

最新圖解科學精粹

定價金壹圓

禁 複 製

編輯兼
發行者
東京市神田區錦町二丁目十六番地
財團科學知識普及會
代表者 三宅 驥一

印刷者
東京市牛込區市ヶ谷加賀町二丁目十二番地
谷 島 晃

發賣所
東京市神田區錦町一丁目十六番地
株式會社 明治書院
振替東京四九九一
電話神田代表二四七番(8)

758
39

